

No. 3

平成28年度当初予算 特色のある主な事業

平成28年2月19日

宮崎県都城市

平成28年度当初予算 特色のある主な事業 目次

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(1) 6次産業化推進事業	資料 1
(2) 全国和牛能力共進会対策事業	資料 2
(3) 海外販路開拓支援事業	資料 3
(4) 農業後継者等支援事業	資料 4
(5) 防除用無人ヘリ導入支援事業	資料 5
(6) 全日本ホルスタイン共進会出品対策事業	資料 6

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(1) 都城志布志道路整備関連事業	資料 7
(2) 山之口SAスマートIC整備事業	資料 8
(3) 山之口SAスマートIC利活用促進事業		
○ ETC車載器設置費補助金	資料 9
○ 開通記念事業	資料10
(4) 基幹道路等の整備		
○ 街区三股線	資料11
○ 鷹尾上長飯通線	資料12
○ 甲斐元通線(歌舞伎橋)	資料13
○ 鷹尾都原線	資料14
(5) 後方支援拠点都市推進事業	資料15
(6) 北消防署移転建設事業	資料16
(7) 災害時拠点強靱化緊急促進事業	資料17

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(1) ALTによる語学指導事業	資料18
(2) 小学校図書館サポーター配置事業	資料19
(3) 小中学校図書室空調設備整備事業	資料20
【平成27年度3月補正】		
(4) 子ども読書推進事業		
○ブックプレゼント事業	資料21
○「絵本 都城の歴史」作成事業	資料22
○電子絵本製作プロジェクト	資料23
(5) JFAこころのプロジェクト「夢の教室」	資料24
(6) 中学生海外交流事業	資料25
(7) 大島畠田遺跡整備事業	資料26
(8) たちばな天文台開館25周年記念事業	資料27

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(1) ふるさと納税推進事業	資料28
(2) 合宿誘致推進対策	資料29
(3) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業	資料30
(4) みやこんじょPR連携店事業	資料31
(5) 同郷人会ネットワーク事業	資料32
(6) Love Letter Project 都城編	資料33
(7) 母智丘公園桜再生事業	資料34
(8) 山田・高崎パークゴルフ大会開催事業	資料35
(9) 重文指定・公開承認施設認定記念展開催事業	資料36

人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

○ 子育て応援総合サイト開設事業	資料37
○ 不妊治療費助成事業(一般不妊治療)	資料38
○ 保育所等業務効率化推進事業	資料39
○ 地域子育て支援拠点事業	資料40
○ 放課後児童クラブ事業等	資料41
○ ファミリーサポートセンター事業	資料42
○ 保育所・幼稚園等むし歯予防事業	資料43
○ 子育てガイド&マップ作成事業	資料44
○ 子育て世代就職支援事業	資料44
○ 妊婦乳児健康診査費	資料44
○ 乳幼児医療費助成事業	資料45
○ ホームスタート支援事業	資料45
○ 保育士等研修事業	資料45

人口減少防止対策

(2) 健康増進対策事業		
○ こけないからだづくり講座	資料46
○ さあ、歩いてみよう♪ウォーキング推進事業	資料47
○ 健康増進施設利用助成事業	資料48
(3) 移住・定住推進事業		
○ 住宅取得資金利子補給金(中山間地域等)	資料49
○ 移住・定住推進事業	資料50
○ 地域おこし協力隊活用事業	資料51

新都城誕生10周年記念事業

(1) 大相撲都城場所開催支援事業	資料52
(2) ふるさと都城フォトコンテスト	資料53
(3) みやこんじょ花火大会開催費補助金	資料54

“まち・ひと・しごと創生”総合戦略

国の平成27年度補正予算 (地方創生加速化交付金ほか)

- (1) 都城広域移住・定住促進パートナーシップ事業 資料55
- (2) 公民連携のまちづくりによるしごと創生事業 資料56
- (3) 焼酎産業成長加速化事業 資料57
- (4) 宮崎県インバウンド対策事業 資料58
- (5) クルーズ船寄港によるインバウンド推進事業 資料59
- (6) 婚活サポート事業 資料60

中心市街地の活性化

- (1) 中心市街地中核施設整備支援事業 資料61
- (2) まちなか活性化プラン事業 資料62

地域活性化事業

(1) 地域活性化モニュメント事業	資料63
(2) 安否確認用ポスト作成事業	資料64
(3) 山田の偉人伝承事業	資料65
(4) 高崎地区縁結び促進事業	資料66

市民サービスの更なる向上

(1) コンビニ交付サービス事業	資料67
(2) 投票率向上対策事業	資料68
(3) 市民協働型コミュニティバス導入事業	資料69
(4) 都城四季折々おもてなし事業	資料70
(5) 職員待遇等向上事業	資料71
(6) 新文書管理構築事業	資料72

その他の特色ある主な事業

(1) 祝吉地区公民館建設事業	資料73
(2) 総合文化ホール駐車場整備事業	資料74
(3) 都城運動公園整備事業	資料75
(4) 高崎総合支所庁舎利活用事業	資料76

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

(1) 6次産業化推進事業

1 事業目的

本市の基幹産業である農林畜産業は、担い手の減少、高齢化、所得の減少等厳しい状況にあります。そこで、市内で生産された農林畜産物の付加価値を高める6次産業化の取り組みを、生産・加工・販売等の各段階において支援することにより、農林畜産業の活性化等、地域経済全体の発展を図ることを目的とします。

2 事業概要

《主な支援事業》

生産	<ul style="list-style-type: none"> ○園芸振興対策事業【農産園芸課】 ○肉用牛担い手農家支援事業【畜産課】
周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○「はばたけ都城」6次産業化推進事業【六次産業化推進事務局】 <ul style="list-style-type: none"> ・はばたけ都城6次産業化推進協議会負担金 ・6次産業化ネットワークシステム構築(6次化情報バンク) ○6次産業化推進活動事業(勉強会開催／アンケート調査)【農政課】 ○地場産品販路開拓促進事業【みやこんじょPR課】 <ul style="list-style-type: none"> ・農商工ビジネスマッチング交流会
加工・製造	<ul style="list-style-type: none"> ○「はばたけ都城」6次産業化推進事業【六次産業化推進事務局】 <ul style="list-style-type: none"> ・はばたけ都城6次産業化総合対策事業(ソフト／ハード) ○新商品開発支援事業(中山間地域等)【総合政策課】(ソフト／ハード) ○進め6次化みやざき農業新ビジネス創出事業【六次産業化推進事務局】 <ul style="list-style-type: none"> ・農業法人連携多角化推進事業(ハード)
流通・販売	<ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化定期市出店支援事業【商工政策課】 ○地場産品販路開拓促進事業【みやこんじょPR課】 <ul style="list-style-type: none"> ・食材試食商談会／同郷人会販売PR／展示商談会への出展 ・農商工連携スタートアップ支援 ○地場食材利用調査研究事業【農政課】

3 予算額 54,336千円

1 農林畜産業の振興

六次産業化推進事務局

《新商品発表会》



《6次化商品 販売PR》



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(2) 全国和牛能力共進会対策事業

農政部 畜産課

1 事業目的

平成29年に開催される第11回全国和牛能力共進会宮城県大会において、本市が宮城県3連覇の一翼を担うために、生産者・関係機関一体となった取り組みを推進し、必要な対策及び予算措置を講じます。質及び量、名実ともに「日本一の和牛産地」の称号獲得を目指します。

2 予算額

77,010千円

【内訳】

①新規種雄牛肥育素牛導入事業 地元産新規種雄牛の肥育枝肉成績データの早期収集	13,000千円
②和牛共進会プロジェクト事業 出品予定者及びJA、行政の畜産技術の相互研鑽	450千円
③都城牛繁殖素牛促進事業【拡充】 より高いレベルの候補牛の選定と地元保留	60,000千円
④出品候補牛管理指導事業【新規】 候補牛の飼養管理費等に係る経費支援	2,880千円
⑤畜産奨励対策事業 宮城県出品対策共進会(プレ全共)出品支援【新規】	680千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(3) 海外販路開拓支援事業

農政部 畜産課

1 事業目的

本市と友好交流都市であるモンゴル国ウランバートル市において、都城産宮崎牛のおいしさや、その主産地都城を認知してもらい、輸出に向けての足掛かりを作ることを目的とします。

2 事業概要

モンゴル国ウランバートル市の日本食レストランのオープニングセレモニー及び在モンゴル日本国大使館主催の「天皇誕生日祝賀レセプション」において、都城産宮崎牛を提供して都城をPRします。

3 予算額

2,383千円

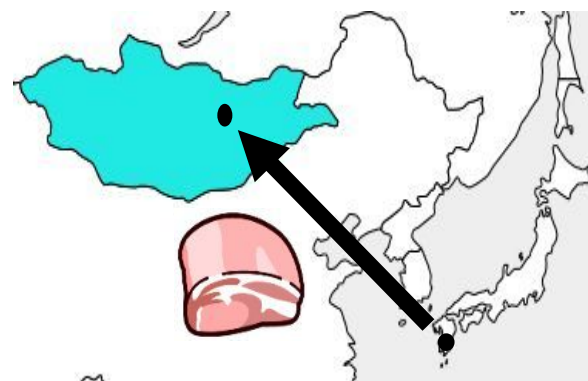
【主な内訳】

提供牛肉代及び消耗品費 360千円

参加業者、通訳コーディネーター委託料 1,050千円



モンゴルでの都城産宮崎牛ふるまいの様子



(4) 農業後継者等支援事業

農政部 農政課

1 事業目的

本市の農業を維持し、発展させていくためには、一人でも多くの農業後継者を確保する必要がありますが、農業経営の先行きに不安を感じ、経営を継承することに二の足を踏む農業後継者が多いのが実態です。

そこで、農業経営を継承するか否か定まらない後継者等への支援を行うことにより、継承するきっかけ等をつくり、農業者として定着することを目的とします。

2 事業概要

就農直後で、経営の即戦力とならない新規就農者の農業経営費等の一部を、一定期間市が「独自支援」します。国の青年就農給付金の要件に合致しない農業後継者等を対象に、継承する基盤がある場合は、1ヶ月5万円の年間60万円、継承する基盤が無く、新規参入者の場合は、1ヶ月10万円の年間120万円を、最長2年間給付します。

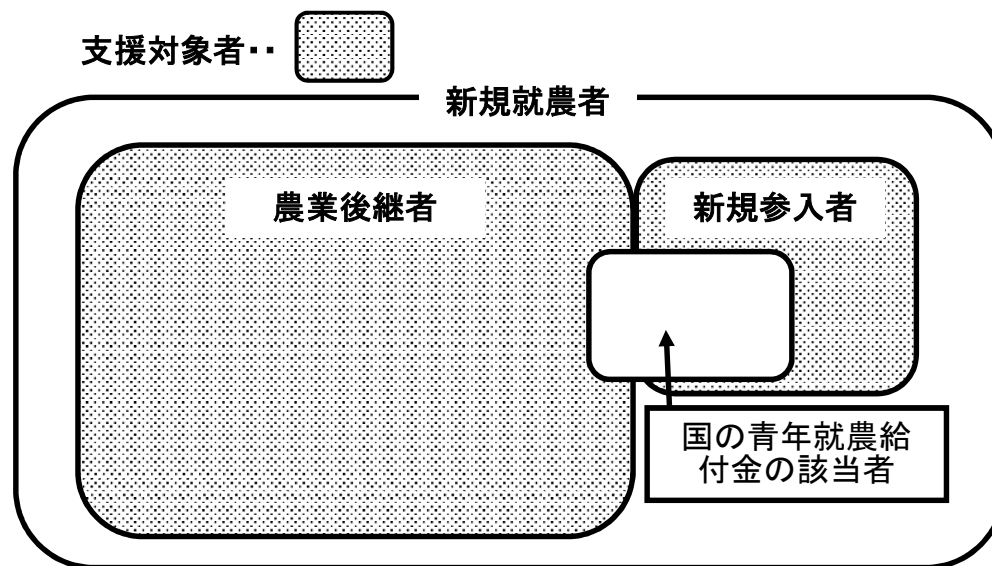
3 予算額

11,400千円

【内訳】

農業後継者 600千円 × 15経営体 = 9,000千円

新規参入者 1,200千円 × 2経営体 = 2,400千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

農政部 農産園芸課

(5) 防除用無人ヘリ導入支援事業

1 事業目的

防除用無人ヘリ導入に対する支援を行うことにより、防除体制の維持と防除面積の拡大を図ります。

○生産コストの低減と作業委託による農業の継続

○作物の生産性及び品質の向上

2 事業概要

「都城地区無人ヘリ防除協議会」では、防除用無人ヘリを活用して水稻、大豆、甘しょの防除を実施しています。

効率的な防除による更なる生産性の向上と、労働時間の削減のために、防除用無人ヘリの更新・導入に対して、JA経済連・JA都城等と協調して、支援を行います。

3 予算額

5,000千円

【内訳】

15,000千円(本体価格)/機×1/6以内=2,500千円

2,500千円×2機=5,000千円



防除用無人ヘリ

(6) 全日本ホルスタイン共進会出品対策事業

農政部 畜産課

1 事業目的

平成32年に本市で開催される第15回全日本ホルスタイン共進会において、上位入賞を目指す酪農家を支援し、都城の畜産を全国にアピールします。

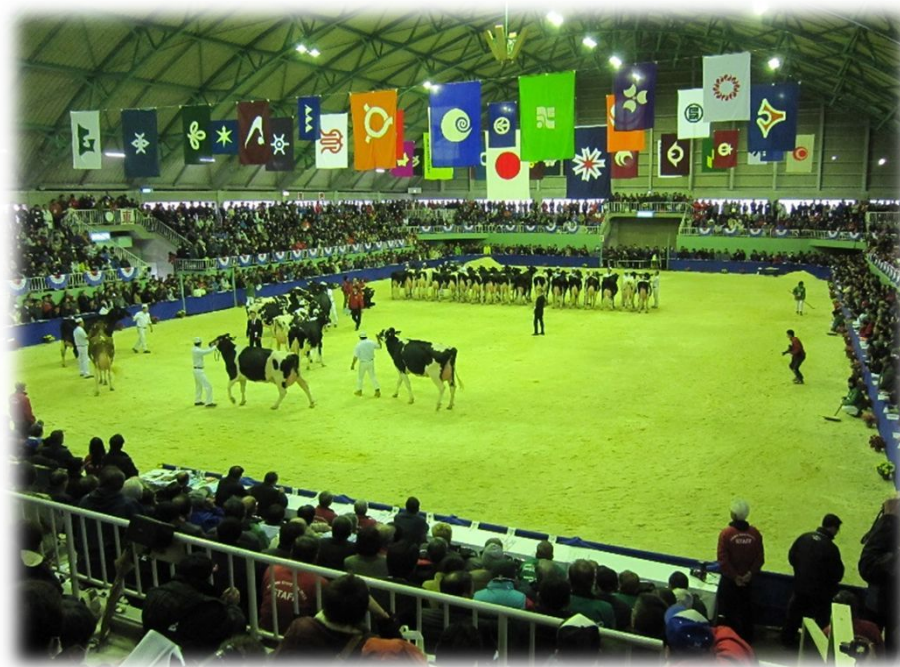
また、共進会出品までの取り組みを通して酪農家と関係機関が協力しながら乳牛の個体改良に努め、乳量アップによる酪農家の所得向上及び都城地域の生乳生産増量による関連産業の活性化を目的とします。

2 事業概要

出品意欲のある農家が購入する受精卵に対して、1個あたり6万5千円以内を助成します。

3 予算額

5,655千円



全日本ホルスタイン共進会の様子

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(1) 都城志布志道路整備関連事業

土木部 都市計画課

1 事業目的

都城志布志道路は、①南海トラフ巨大地震等が発生した場合の人的・物的支援を行う「防災の道」、②企業誘致や六次産業化の推進に資する「経済の道」、③本地域の新医療体制の構築を支える「医療の道」としての機能を発揮し、渋滞や事故、騒音・振動等からの住環境の改善等、活力ある都城定住自立圏形成の実現を図るために重要な地域高規格道路です。

現在、道路整備の推進により、企業誘致の増加等都城の「地の利」の魅力が高まるなか、官民一体となった整備・活用促進大会を実施し、都城志布志道路整備の必要性を広く啓発するとともに、市民の早期全線に向けた機運を盛り上げ、その熱意を強くアピールします。

2 事業概要

(1) 都城志布志道路整備・活用促進大会(仮称)の開催

- パネルディスカッション、大会決議を行ないます。
- 民意を反映した大会決議を国会議員、関係省庁に届けます。

(2) 広報啓発

- 新聞への記事掲載、啓発看板の設置等を行ないます。

(3) 都城志布志道路建設促進協議会負担金

- 都城市、曾於市、志布志市の3市による要望活動を推進します。

3 予算額

7,259千円



大会開催イメージ

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(2) 山之口SAスマートIC整備事業

山之口総合支所 産業建設課

1 事業目的

山之口スマートICを設置することにより、①日常生活の利便性の向上・広域就業への対応、②圏域ポテンシャルを活かしたさらなる産業の振興、③新たな観光の振興、④救急搬送への対応による救急救命体制の向上、⑤災害への対応等を図るものです。

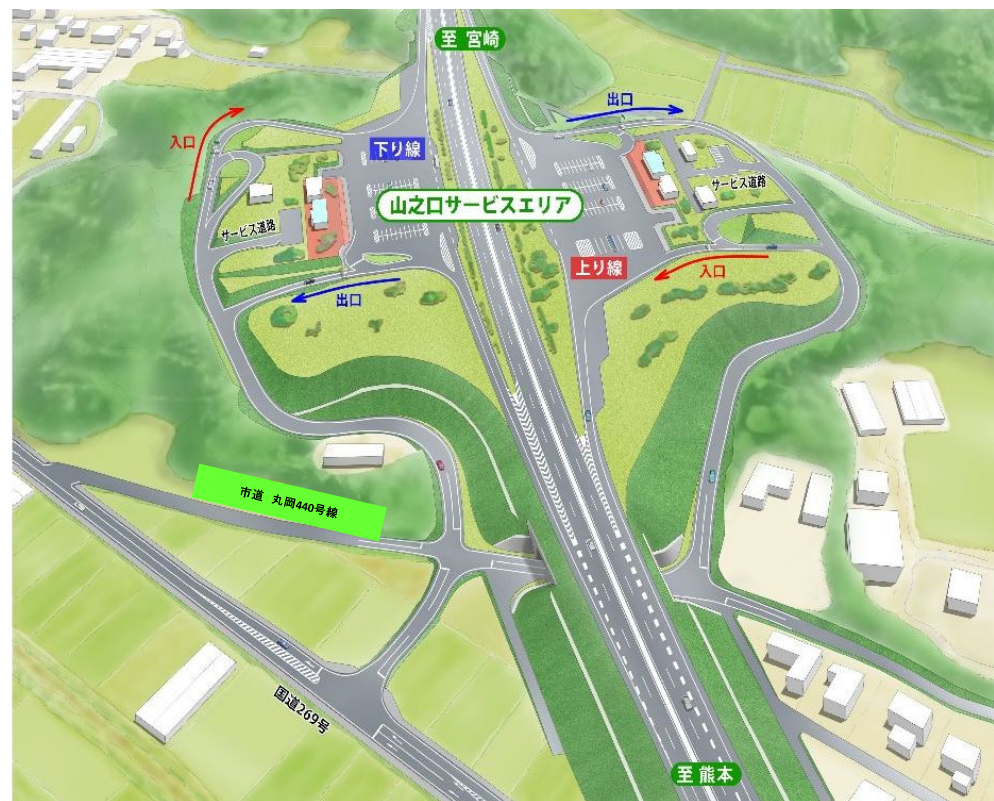
2 事業概要

山之口スマートIC設置に伴う関連道路整備

- 事業期間 平成25年度～平成28年度
- 概算総事業費 427,452千円
平成25年6月に国の連結許可
- 本年度事業 舗装・標識工事

3 予算額

110,300千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

(3) 山之口SAスマートIC利活用促進事業

○ ETC車載器設置費補助金

1 事業目的

平成28年度中に開通する山之口スマートICの開通後の利活用を促進し、地域の活性化と交流促進を図ります。

2 事業概要

ETC車載器を新たに購入し、取り付けた市民や事業者に対して、ETC車載器の購入・セットアップに要した経費の一部を助成します。

○補助対象者

- ・市民または市内に事務所及び事業所がある法人で、市税を滞納していない者
- ・新品のETC車載器を都城市または三股町のETC車載器販売店等で購入し、初めて取り付けた者

○補助金額

- ・車両1台あたり5,000円を助成します
(対象経費が5,000円に満たない場合は実費額を上限とします。)
- ・個人は1台、法人は3台まで助成を受けることができます
- ・予算に定める額を限度とし、予算が無くなり次第終了します

3 予算額

5,471千円

【主な内訳】

ETC車載器設置事業費補助金 5,000円×1,000台=5,000千円

2 「地の利」活用策

総合政策部 総合政策課



山之口サービスエリアにスマートインターチェンジが整備されます。

ETC普及促進 5,000円 助成します!!

都城市では、平成28年度中の供用開始を目指して、山之口SAスマートICの整備を進めています。
九州縦貫自動車道宮崎線への乗り降り山之口SAからもできるようになります。
スマートICはETCを付けている車専用のインターチェンジで、開放時間と車種の制限はありません。
この度、ETC車載器を新たに購入してETCを利用する人および事業者に対して経費の一部を助成します。

都城市ETC車載器設置費補助金の案内

補助内容	対象と存しないもの
補助対象者 ○ 都城市または近隣のセットアップ施設およびETC車載器販売店で、平成28年1月1日以前に新品のETC車載器を購入した方 ○ 市内に住所を有する人または市内に事務所および事業所を有する法人であり、市税を滞納していないこと。 補助金額 ○ 車両1台あたり5,000円を上限に助成します。 ○ 助成する台数は、個人は1人当たり1台、法人は1法人当たり3台を限度とします。 ○ 申請書の写しを提出後交付申請書・領受書等書類等に、交付申請書(ETC車載器設置費(金額)証明書、自動車検査証及び印字の写し)を添付し提出する。なお、申請書は平成28年1月1日以前に提出されたものには、申請書に添付されない。	対象と存しないもの ○ 中古品の車載器 ○ 既に取得しているETC車載器の更新への申請。 ○ 既にETC車載器設置費補助金の申請に当たってETC車載器を購入し、更新したものである場合、セットアップのみを行った場合。 ○ 地域別の店舗で購入したもののインターネット・個人間取引のETC車載器設置費補助金の対象とされていない。 ○ ETC車載器を設置後に補助金申請を行うことになり、申請は申請した日より、市ホームページで申請の状況が確認できます。

申請窓口・問い合わせ先

【申請窓口】 都城市総合政策部総合政策課・各総合支所地域振興課・各地区市民センター
【問い合わせ先】 都城市総合政策部総合政策課 TEL:0986-23-2115
E-mail:planning@city.miyakonojo.miyazaki.jp

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

(3) 山之口SAスマートIC利活用促進事業 ○ 開通記念事業

1 事業概要

平成28年度中に山之口スマートICが開通します。開通を周知・啓発するとともに、山之口スマートICを起点とした市外からの来訪者呼び込みを図り、ICの利活用を促進します。また、来訪者の回遊・滞在時間を増やし、地域活性化・交流促進を図ります。

2 事業概要

○開通式の開催

市民や関係者等約200人を招き、山之口町内で開通式典・テープカット式を行います。

○リアル宝探しイベントの開催

スマートIC開通後、リアル宝探しイベントを開催します。

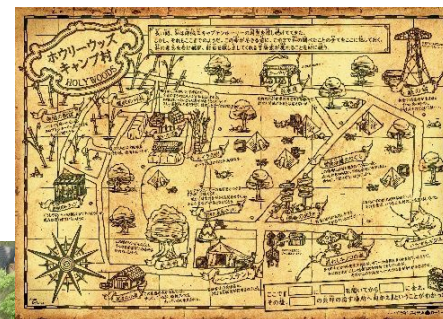
- ①参加者はサービスエリア等で「宝の地図」を入手します。
 - ②「宝の地図」に記載された謎や暗号を解読し、各地に隠された「宝箱」を探し出します。
 - ③「宝箱」に入っているキーワードを集め、応募します。
 - ④キーワード数に応じて抽選で賞品(地元特産品等)が当たります。
- ※宝のありかについてヒントを提供する店舗を地元店舗から募集します。

3 予算額

7,863千円

2 「地の利」活用策

総合政策部 総合政策課



リアル宝探し
「宝の地図」(イメージ)



リアル宝探し 参加者風景(イメージ)

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(4) 基幹道路等の整備

山之口総合支所 産業建設課

○ 街区三股線整備事業

1 事業目的

都城市山之口町の中心市街地から健康医療ゾーンへのアクセス道及び山之口地区等への緊急車両の通行経路として、都城市と三股町の行政境を越えた広域的な道路整備であり、より効率的で順応性の高い道路形態を形成することを目的としています。

2 事業概要

○事業区間 山之口町富吉～三股町大字蓼池

○事業期間 平成26年度～平成30年度

○総事業費 706,260千円

事業延長	L=1,000m	幅員	W=7.0m(5.5m)
道路拡幅工事	L=800m	道路築造工事	L=200m
用地取得	A≒6,000m ²	橋りょう架替	N=2箇所

3 予算額

130,950千円

【内訳】

工事請負費	86,000千円
用地取得費	27,200千円
補償費	17,700千円
事務費	50千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(4) 基幹道路等の整備

土木部 道路公園課

○ 鷹尾上長飯通線整備事業

1 事業目的

市道鷹尾上長飯通線は本市の外環状道路であり、沿線には防災活動拠点の早水公園が位置し、また周辺には祝吉小・中学校や国立病院、地区公民館等、多くの公共施設が存在している重要な幹線道路です。

この道路の整備により、通学路として歩行者や自転車の安全確保を行うとともに、災害時の避難路及び防災道路の確保が図られ、環状道路及び都城ICアクセス道路としての機能も確立します。

2 事業概要

○事業内容 国道269号(郡元交差点)
～日豊本線(早水踏切)

○事業期間 平成22年度～平成30年度

○総事業費 1,814,383千円
平成28年度は、道路改良工事、電柱等補償及び文化財発掘調査を実施します。

3 予算額

250,267千円

【内訳】

工事請負費	220,000千円
補償費	26,338千円
委託費	3,662千円
事務費	267千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

土木部 道路公園課

(4) 基幹道路等の整備

○ 甲斐元通線(歌舞伎橋)整備事業

1 事業目的

市道甲斐元通線は、都城中心市街地部の外環状線道路の一部を形成する幹線道路です。

当路線に架かる歌舞伎橋は、架設から48年が経過しており、老朽化が著しい状態となっており、また道路幅員が狭いことから、大型車との離合が困難であり、通行に支障をきたしています。

橋梁架替を行い当路線区間を整備することにより、通過交通の安全、交通の円滑化を図り、快適な生活環境を確保します。

2 事業概要

○事業内容 西之前通線(川の駅の西側)
～歌舞伎橋の東側

○事業期間 平成26年度～平成32年度

○総事業費 710,000千円

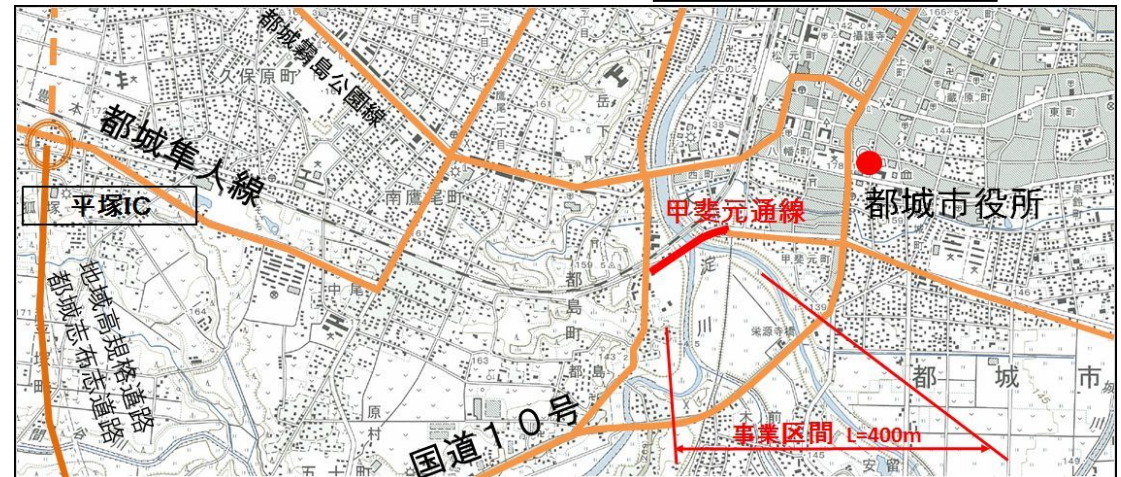
平成28年度は、橋梁設計、橋梁下部工工事
用地取得、建物等移転補償等を行います。

3 予算額

180,700千円

【内訳】

橋梁設計委託費	27,000千円
橋梁下部工工事委託費	118,000千円
用地取得費	11,000千円
補償費	24,000千円
事務費	700千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

土木部 道路公園課

(4) 基幹道路等の整備

○ 鷹尾都原線整備事業

1 事業目的

この路線は、交通量が多い中、大型車も頻繁に通行しています。

また、沿線・近隣に複数の学校があり、小中高生の通学に際し交通事故等の危険性が高いことから、道路の拡幅及び歩道の設置を行い、安全安心な自転車及び歩行者空間を確保するものです。

さらに、緊急災害時の災害支援道路として機能する「都城志布志道路」南横市インターへのアクセス道として、道路網のネットワークを強化します。

2 事業概要

○事業内容 県道都城霧島公園線（都城駐屯地前交差点）
～母智丘通線（さくら支援学校の東側交差点）

○事業期間 平成26年度～平成35年度

○総事業費 1,300,000千円

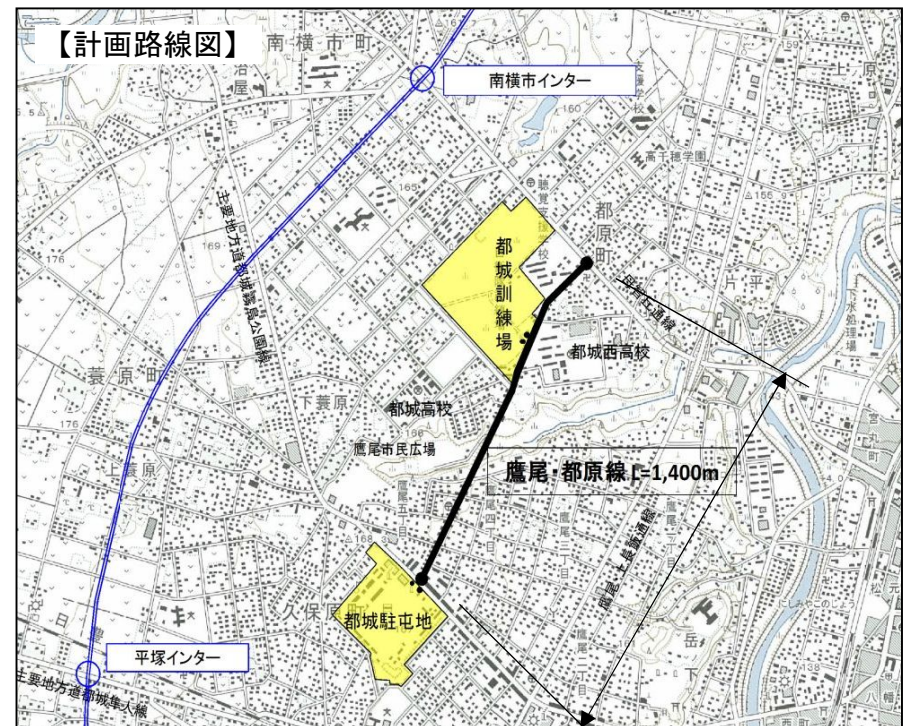
平成28年度は、建物等調査、用地取得及び建物等移転補償を行います。

3 予算額

250,000千円

【内訳】

委託費	63,400千円
用地取得費	40,000千円
補償費	145,000千円
事務費	1,600千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

2 「地の利」活用策

(5) 後方支援拠点都市推進事業

総務部 危機管理課

1 事業目的

南海トラフ地震等の大規模災害時において、本市が後方支援拠点として、沿岸部の関係自治体や防災機関との連携強化を図るため、専門業者に業務委託し、現在策定を進めている計画やマニュアル等に基づいた図上訓練を行います。

2 事業概要

○業務内容

- ・後方支援活動を想定した図上訓練の実施
- ・図上訓練の事後評価

○参加協力団体(予定)

- ・宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会構成10市町
〔沿岸部〕宮崎市、日南市、串間市
〔内陸部〕小林市、えびの市、三股町、国富町、綾町、高原町、都城市
- ・国土交通省、宮崎県、自衛隊、警察その他関係団体

○開催時期

平成29年1月～2月

3 予算額

3,726千円



図上訓練イメージ(写真は県HPより)

(6) 北消防署移転建設事業

消防局 総務課

1 事業目的

現在の北消防署は昭和47年に建設されましたが、敷地面積が狭く、また施設の老朽化が著しく、増改築も困難な状況にあります。このため、管内で発生する火災・救急・救助等の各種災害に対応するための消防施設、また、南海トラフ地震等の大規模災害時の後方支援拠点施設として移転整備するものです。

2 事業概要

- 事業期間 平成27年度～平成29年度
- 建設地 沖水市民広場の北西側隣地
- 敷地面積 11,890㎡
- 建設予定の施設概要
 - 庁舎 RC造 2階建 1,430㎡
 - 訓練塔 RC造 3階建 580㎡程度
(主塔・副塔・屋内訓練場)

3 予算額

1,033,270千円



(7) 災害時拠点強靱化緊急促進事業

健康部 健康課

1 事業目的

南海トラフ地震等の大規模災害時には、多数の負傷者が発生することが想定されます。本市が後方支援都市としての機能を発揮するために、宮崎県指定の災害拠点病院として、都城市郡医師会病院の機能充実を図ります。

2 事業概要

災害拠点病院に指定されている都城市郡医師会病院において、大規模災害時に負傷者を受け入れるための備蓄倉庫の整備に補助金を交付するものです。国土交通省所管の災害時拠点強靱化緊急促進事業補助金を活用します。

○事業期間 平成28年度

○事業場所 都城市太郎坊町(都城市郡医師会病院等敷地内)

○整備内容 大規模災害時に負傷者を受け入れるために必要な備蓄品(食料、水、医薬品、医療器具等)を3日分保管するための倉庫を整備。
鉄骨造平屋建 約150m²

3 予算額

24,750千円

	負担割合	金額(千円)
国	2/3	16,500
県	1/6	4,125
市	1/6	4,125



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(1) ALTによる語学指導事業

1 事業目的

ALT(外国語指導助手)の語学指導を通して、語学力向上並びに豊かな国際感覚を身に付ける機会を提供します。

2 事業概要

市内全小学校第5・6学年の外国語活動、全中学校全学年の英語科の授業等にALTを派遣し、次のような業務を行います。

○授業での担任による指導の補助

○教材作成等の支援

○外国語スピーチコンテストの支援や、地域の国際交流活動への協力等

平成24年度から地域在住外国人をALTとして雇用し、計画的にALTの増員を進めています。

平成28年度は、地域在住外国人のALTを1名増員し、合計14名のALTを配置します。

学校への派遣回数を、増員により増やすことで、児童生徒の語学力向上や豊かな国際感覚の育成の機会をより一層充実させていきます。

ALT配置計画

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	7名	9名	11名	13名	14名

3 予算額

44,290千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(2) 小学校図書館サポーター配置事業

教育委員会 学校教育課

1 事業目的

平成22年度から配置している小学校図書館サポーターを2名増員し、学校図書館の支援体制を更に充実させていくことで、児童一人一人に本に親しむ読書習慣を身に付けさせ、積極的に学校図書館を活用しながら学習していく態度を育成していきます。

2 事業概要

小学校図書館サポーターは、学校図書館で児童が本に親しみやすくなる活動を行います。具体的には、お薦めの本を紹介するコーナーを設置したり、季節に応じた掲示物を作成したりと児童の本に対する興味・関心が高まるような環境づくりに努めます。

児童と触れ合う活動として、昼休みの読み聞かせ活動や授業サポートとして、ブックトーク等にも取り組みます。

平成28年度はこの図書館サポーターを2名増員して20名とし、1名あたり1～2校を担当します。

図書館サポーター配置計画

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	10名	13名	16名	18名	20名

3 予算額

14,520千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(3) 小中学校図書室空調設備整備事業【平成27年度3月補正】

教育委員会 教育総務課

1 事業目的

児童・生徒が読書に親しみやすい環境を整備するため、全ての小・中学校の図書室に空調設備を設置します。
平成27年度末に、小学校図書室は整備が完了し、平成28年度に中学校図書室の整備が100%完了します。

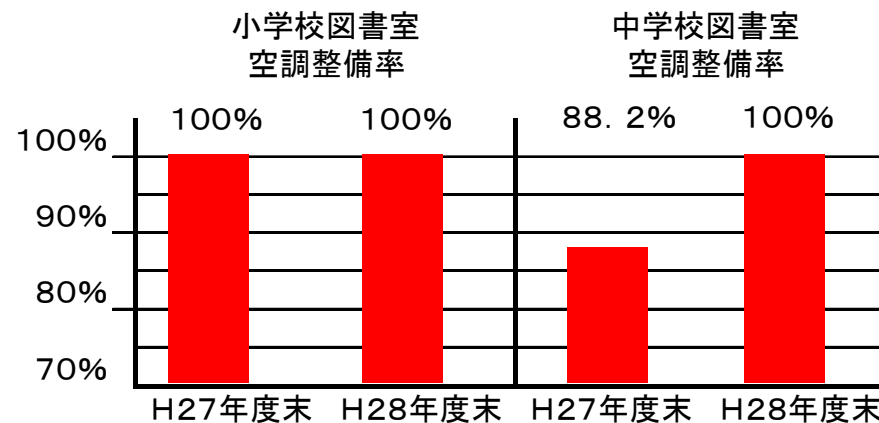
2 事業概要

読書活動時の環境改善を図るために、空調設備の無い中学校に対して、設置工事を行います。

○設計委託・設置工事 庄内中、西岳中

3 予算額

9,600千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 図書館

(4) 子ども読書推進事業 ○ブックプレゼント事業

1 事業目的

多くの幼児が絵本に親しむ機会をつくり、読み聞かせを通して親子の絆を深めるとともに、保護者に読み聞かせの大切さを知ってもらいきっかけづくりとすることが目的です。

2 事業概要

市役所地下1階の市民健康センターで毎月1回、東部保健センター（高城保健センター内）と西部保健センター（高崎福祉保健センター内）でそれぞれ隔月に行われている4ヶ月健康相談において、「初めてのよみきかせ講座事業」を開催しています。その際に、読み聞かせと併せて絵本をプレゼントすることにより、保護者がその日から読み聞かせを実践できるようにするものです。

3 予算額

1,200千円



図書館キャラクター：ブックマー



図書館キャラクター：トントン

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 文化財課

(4) 子ども読書推進事業

○「絵本 都城の歴史」作成事業

1 事業目的

より多くの子どもやその保護者が郷土の歴史に興味・関心を持ち、郷土愛を深めるきっかけとなるよう「絵本 都城の歴史」を作成し、学校を中心に配布します。

2 事業概要

絵本では、都城盆地の誕生から現代までの主な出来事や特色を紹介します。文章は、文化財課職員が担当し、イラストは歴史絵本を手掛けている県出身のプロのイラストレーターに委託します。平成28年度に作成し、市内の小学校や市立図書館等を中心に配布します。絵本配布後は、読み聞かせ会の開催や授業等での活用を図ります。

3 予算額

2,670千円

【主な内訳】

印刷製本費 1,350千円

委託料 1,100千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

総合政策部 総合政策課

(4) 子ども読書推進事業

○ 電子絵本製作プロジェクト

1 事業目的

本市で語りつないでいる民話や神話、感動の実話や先人の逸話等を題材とし、3～5分の枠で、日本の昔ばなしのような子どもから大人まで、誰もが親しみやすく、楽しいアニメーション映像を製作し、愛郷心の醸成を図ります。

2 事業概要

都城盆地の統一を成し遂げ、都城島津家隆盛の祖である「北郷忠相(ほんごうただすけ)」を題材とし、アニメーション映像を製作します。

製作を(株)宮崎放送(MRT)に委託することにより、番組での放映やMRTテラススタジオやテラスビジョンでの放映も行うとともに、次世代を担う子どもたちが都城島津家の歴史を学ぶ教材として小学校等に無償配布します。

〈北郷忠相(ほんごうただすけ 1487年～1559年)〉

7代 北郷数久の長男として生まれ、16世紀中頃に都城盆地を統一。

忠相は、寺社を建てたり、困窮した人々を助けるなど、北郷家において名君と伝えられています。

3 予算額

3,500千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(5) JFAこころのプロジェクト「夢の教室」(児童生徒健全育成事業)

教育委員会 学校教育課

1 事業目的

本市の児童生徒が、様々なスポーツで活躍されている方(講師)とゲームやトーク等の交流活動を通して、夢を持ち自らの目標に向かって努力することや仲間と絆をつくることの大切さに気づき、これから生涯にわたって自己実現を図っていくことができるような能力や態度を学びます。

2 事業概要

「JFA こころのプロジェクト『夢の教室』」を活用し、実施します。

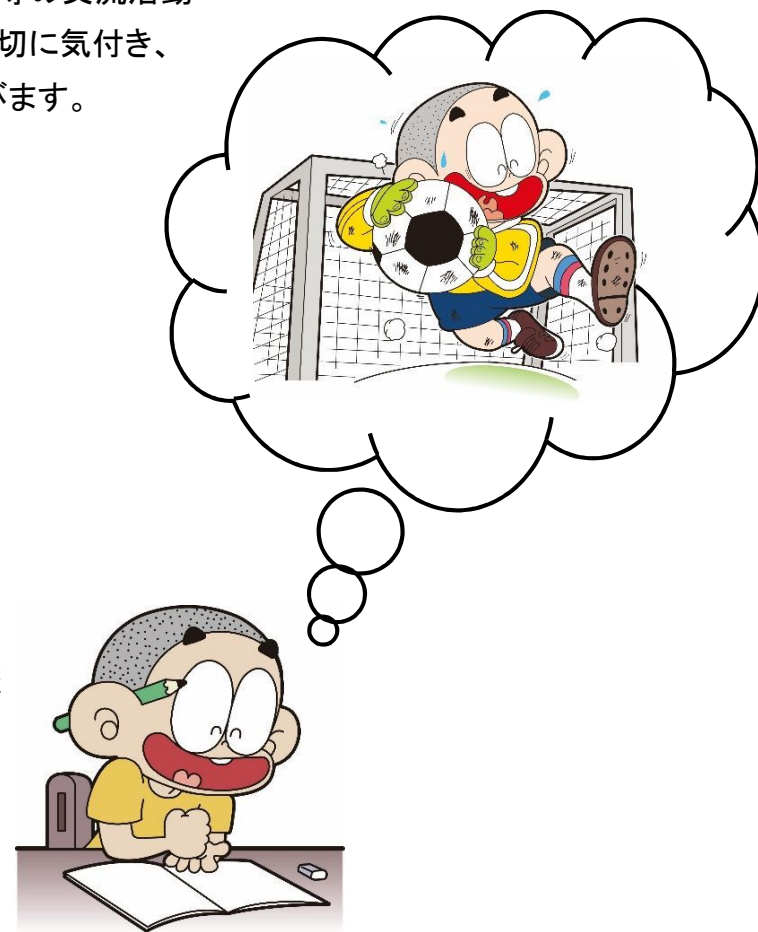
小学校5年生、中学校2年生が、JFA(日本サッカー協会)から派遣される講師の「夢先生」(様々なスポーツで活躍するスポーツ選手)との活動を通して、「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」等を学びます。

実施当日は、体育館で行われる「ゲームの時間(35分)」、教室で行う「トークの時間(55分)」があります。実施当日の最後に、児童生徒は自分の考えや思いを「夢シート」に記入します。「夢シート」は、後日、夢先生のメッセージが書き添えられて、児童生徒の手元に届きます。

平成28年度は、1日1回×2日間(計2回)を、小・中学校1校ずつ、または小学校か中学校の1校2回実施の予定です。

3 予算額

560千円



都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(6) 中学生海外交流事業

教育委員会 学校教育課

1 事業目的

英語圏の国の中学生との相互交流の機会を提供することにより、語学力の向上と国際性豊かな生徒の育成につなげるものです。

2 事業概要

市立中学校の中学生とオーストラリア連邦クイーンズランド州立学校の中学生との相互交流を行います。

○派遣事業 中学生10名、引率3名が、8月上旬にオーストラリアの中学校を5日間訪問し、ホームステイ、学校の授業、英語レッスン、視察研修等の交流をします。

○受入事業 9月下旬に、オーストラリアの中学生20名程度、引率3名程度を3日間受け入れ、ホームステイ、学校の授業、日本文化体験等の交流をします。

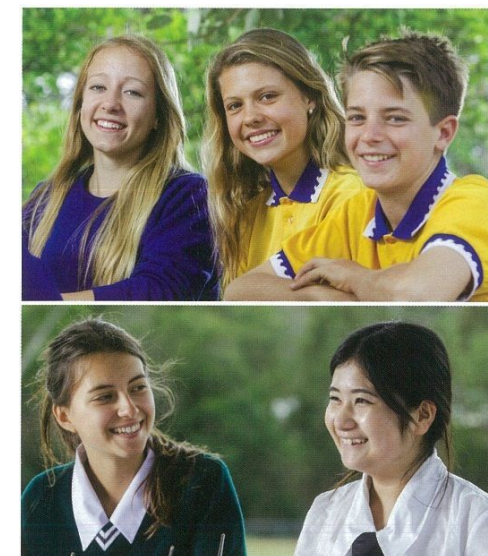
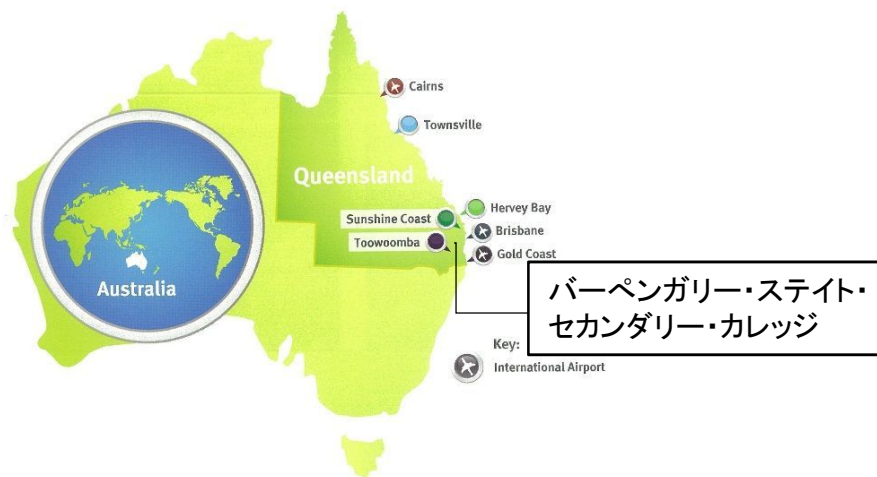
3 予算額

6,019千円

【主な内訳】

派遣事業 4,935千円

受入事業 1,061千円



(出典:クイーンズランド州教育省パンフレット)

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 文化財課

(7) 大島畠田遺跡整備事業

1 事業目的

国内では二箇所しかない平安時代前期の地方有力者の居宅跡である国指定史跡を歴史公園として保存整備します。
市内外の来訪者が、都城盆地の古代の歴史に触れる学習の場を提供すると同時に、自然に和む憩いの場所を提供します。

2 事業概要

史跡北側に、平安時代の大型建物等のスケール感を体感できるよう居宅跡の柱等を復元します。史跡の南側は張芝を施して多目的広場とします。史跡南東側の指定区域外には、駐車場とトイレを設置して、居宅跡と背景の霧島山を望むことができる展望台を作ります。

3 予算額

154,091千円

【主な内訳】

工事請負費 148,292千円

委託料 5,280千円



国指定史跡 大島畠田遺跡保存整備完成予想イメージ

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(8) たちばな天文台開館25周年記念事業

高崎総合支所 産業建設課

1 事業目的

平成28年10月に、たちばな天文台が開館25周年を迎えます。この25周年という節目を迎えるにあたり、記念事業を開催し、更なる天文台のPRと情報発信を行い、天文台及び周辺関連施設の利用者数の増加による交流人口の拡大を図ります。

2 事業概要

- 実施時期 平成28年5月～10月
- 実施場所 たちばな天文台及び都城市高崎福祉保健センター
- 実施内容 記念事業及び記念式典の実施
 - 《記念事業》
 - ・最新のプラネタリウムソフトの導入及び活用
 - ・特別企画展の開催
 - ～過去の宇宙を知るパネル展、深海6500が見た世界展～
 - ・海拔250mの潮だまりを再現
 - 《記念式典》
 - ・記念講演会及びパネルディスカッション(国立天文台・JAXA 関係者)
 - ・天文台25年の歩み紹介
 - ・ステージコンサート

3 予算額

2,402千円



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(1) ふるさと納税推進事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

ふるさと納税制度を活用して本市に寄附をしていただいた市外の方に、「肉と焼酎のふるさと都城」にふさわしい魅力ある特産品を贈呈し、ふるさと納税の更なる推進を図ることにより、地場産業の振興と本市の対外的なPRを図るものです。

2 事業概要

ふるさと納税寄附額、寄附件数ともに日本一となった強みを活かし、更なる充実を図るため、「お礼の特産品供給体制強化」や「PR手段」に重点を置いた事業を次のとおり実施します。

○お礼の特産品は引き続き、肉と焼酎を中心としたラインナップで、可能な限り供給量を確保します。

○PR手段についても更に充実を図ります。

- ・特設サイトによる寄附者の囲い込み！
- ・市民向けのふるさと納税感謝祭の開催！
- ・都市部での寄附者向け感謝祭の開催！

3 予算額

2,868,939千円



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(2) 合宿誘致推進対策

- スポーツランド都城推進事業
- 文化合宿誘致促進事業

商工観光部 みやこんじょPR課
 市民生活部 生活文化課

1 事業目的

プロスポーツチームのキャンプ及びアマチュア団体の合宿誘致により、スポーツ・文化の振興を図るとともに、地域活性化につなげます。

2 事業概要

○プロスポーツチーム合宿受入事業

プロスポーツチームのキャンプ受入れにおいて、会場の整備やキャンプ開催のPRを行います。プロスポーツチーム合宿を盛り上げ、市内外から多くの誘客を図ります。


○スポーツ・文化合宿補助金

全国トップレベルの合宿補助制度により、スポーツ・文化合宿の更なる誘致を推進します。

1人1泊当たり最大2,000円、1団体の上限額30万円

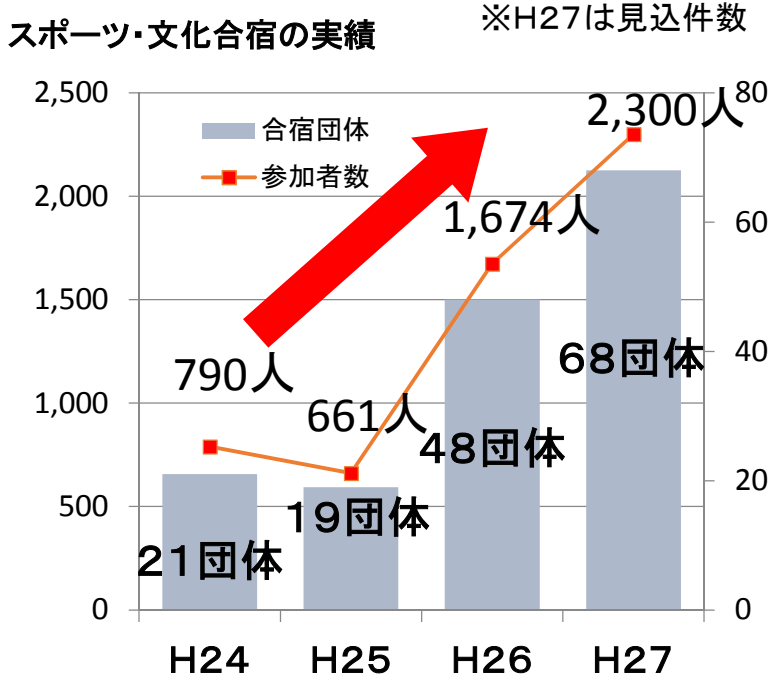
3 予算額

24,165千円(スポーツランド都城推進事業)
 937千円(文化合宿誘致促進事業)



2016Jリーグ春季キャンプ実績

- ・FC東京
- ・FC東京2ndチーム
- ・ツエーゲン金沢
- ・栃木SC (計4チーム)



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(3) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

ソラシドエア機体活用プロジェクト「空恋」、東京モノレール企画電車、浜松町駅沿い看板設置により首都圏在住者や旅行者に対して、都城市の魅力を集中的に発信します。

2 事業概要

○ソラシドエア機体活用プロジェクト

機体ラッピング、客室乗務員用エプロン、ぼんちトリップ搭載等

○東京モノレール企画電車活用プロジェクト

1編成(6両)の窓上・中吊りポスター全てで都城をPR

○みやこんじょPR看板設置プロジェクト

地元企業と連携して、浜松町駅沿い等に看板を設置しPR

3 予算額

15,146千円



浜松町駅沿い看板



ソラシドエア機体ラッピング



東京モノレール

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(4) みやこんじょPR連携店事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

都城市を応援いただく大都市圏の飲食店等を都城市PR連携店と位置づけ、本市のキャッチフレーズの「日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統」に沿って継続的にPRすることにより、本市の魅力大都市圏に浸透させ、認知度の向上と物産の販路拡大等を図ります。

2 事業概要

PR宣材や食材を使って店舗形態に応じたPRを展開します。

○PR宣材の設置

のぼり、ミニのぼり、ポスター、ポップ、ぼんちトリップ、認定証等

○「都城産」のメニュー化

都城の農産物を使用したメニューの展開

○「みやこんじょフェア」の開催

連携店において都城市の認知度向上を図るイベントを支援
(年間10店舗程度で開催予定)



○都城市の対外的認知度アップ

○都城市の物産の販路拡大

○都城市PR連携店の売上のアップ

3 予算額

4,065千円



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(5) 同郷人会ネットワーク事業(みやこんじょPR推進費)

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

同郷人会と連携を図り、大都市圏の地元出身の方々とともに都城市をPRしていきます。

2 事業概要

県外の同郷人会との連携を強化し、そのネットワークを生かすことにより、本市のさらなる対外的PRと物産等の販路拡大につなげます。

○総会等への出席

東 京:在京都城地方同郷人会、名古屋:東海都城三股会

大 阪:近畿高千穂会、広 島:広島宮崎県人会、福 岡:在福宮崎県人会

○各会合において参加者が地元を懐かしいと思う商品や六次産業化の新商品等を並べた特設ブースの設置

○ふるさと納税の推進PR

○PR連携店等の協力依頼や情報収集

○同郷人会へふるさとの情報発信

3 予算額

282千円



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(6) Love Letter Project 都城編

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

平成27年度に実施し大好評であったPRロゴ作成者である紫舟(シシュー)氏による参加型事業を継続することにより、ロゴへの親しみを醸成し、次世代を担う子ども達等の愛郷心を育てていきます。

2 事業概要

(1) Love Letter Project 都城編

紫舟氏の指導のもと、大きな和紙に、大切な方への手紙を綴るワークショップを開催します。

○開催時期 平成28年秋

○1日2回、50名×2回(合計100名)

(2) 大書初め大会

紫舟氏の指導のもと、年始に叶えたいことや大切にしたい思い等それぞれが書初めします。

○開催時期 平成29年1月

○1日1回、150名×1回

3 予算額

7,324千円

1月9日実施「大書初め大会」



10月18日実施
「Love Letter Project 都城編」



《平成27年度事業の様子》

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(7) 母智丘公園桜再生事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

母智丘公園は、県内で唯一、日本さくら名所100選に選定されている公園です。年間約8万人の観光客が訪れる本市の主要な観光地ですが、樹齢を重ね、樹勢に衰えが見られる桜が増えている現状にあります。そこで、桜並木及び母智丘神社下の公園の桜を整備し、日本さくら名所100選に相応しい母智丘公園の桜の再生を図ります。

2 事業概要

専門家による桜の現状分析及び地元の意見等を踏まえた中長期的な計画(平成28年～平成32年)に基づき、倒木の危険度に応じ、優先順位を設けて、植替え及び撤去し、新規植樹も行います。植栽間隔の統一を図りながら、最適な桜の生育環境を確保し、母智丘公園の桜を再生します。

なお、貴重な桜の古木については、移植等によりその存続を図ります。

また、継続的に適正な桜の管理を行うため、地元も含めた「桜会議」を開催します。

3 予算額

2,309千円



最盛期の桜並木

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(8) 山田・高崎パークゴルフ大会開催事業 (観光イベント開催費)

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

全国屈指のホール数を有している本市の山田・高崎の両コースは西日本でも中心的な位置付けにあり、バラエティに富んだコース設計で通年プレイが可能です。その魅力を全国に情報発信し、「都城」のPRを図ると共に、スポーツレジャー観光施設としての確立を図ります。

子どもから高齢者まで誰でも楽しめ、健康増進にも寄与するコミュニティスポーツ「パークゴルフ」の普及啓発を目的とします。

一堂ヶ丘公園パークゴルフ場	8コース	72ホール
高崎総合公園パークゴルフ場	5コース	45ホール
計	13コース	117ホール

西日本
最大



2 事業概要

山田・高崎の両パークゴルフ場で連携した全国大会を実施します。

- 開催日 平成28年12月3日(土)～4日(日)の2日間
※12月2日(金)に前夜祭を実施
- 内容 1日目 予選会
2日目 決勝大会及び交流会、ファミリー・ペアマッチ
- 参加対象者 県外を含め市内外から募ります
- 参加者数 約300人
- 主催 実行委員会(山田町パークゴルフ協会、高崎町パークゴルフ協会)



3 予算額

2,068千円

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(9) 重文指定・公開承認施設認定記念展開催事業

教育委員会 都城島津邸

1 事業目的

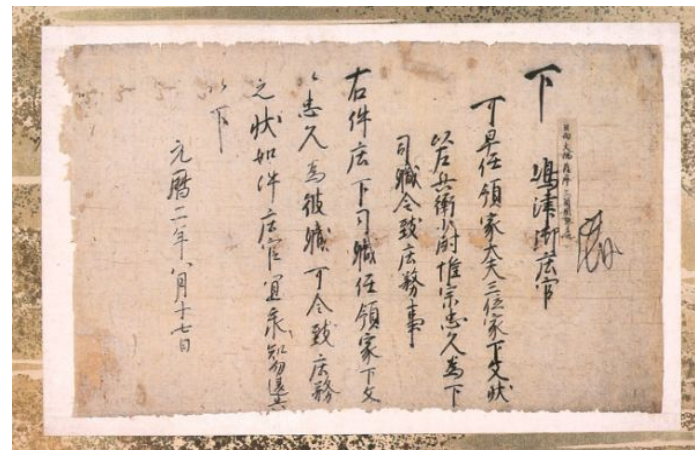
都城島津邸は、平成27年8月27日、県内で初めて「公開承認施設」に認定されました。また、当館所蔵の「朝鮮国書」が、平成27年9月4日付で国の重要文化財に正式に指定されました。本事業は、重要文化財指定及び「公開承認施設」認定を記念して、文化財の大切さと「公開承認施設」としての責任を強く内外に発信するため、著名な国宝・重要文化財等の資料を借用展示するものです。

2 事業概要

- 名 称 都城島津伝承館公開承認施設認定記念展
「都城島津邸の歩みと国宝・重文(仮)」
- 予定会期 平成29年1月下旬～平成29年3月上旬
- 主な展示候補資料 国宝:太刀(銘国宗)、国宝:島津家文書等

3 予算額

8,885千円



国宝 島津家文書

人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

福祉部 保育課

○ 子育て応援総合サイト開設事業

1 事業目的

子育てに関する情報を一元的に提供する「子育て応援総合サイト」を開設し、子育て支援情報を市民の方にわかりやすく提供します。

2 事業概要

○多くの検索ツールを備え、子育て支援情報を探しやすくします。

「目的別」 相談したい、健康・医療について知りたい、預けたい、遊びたい など

「年齢別」 妊娠・赤ちゃんができたら、出産・赤ちゃんが生まれたら、1・2歳のお子さん、小学生 など

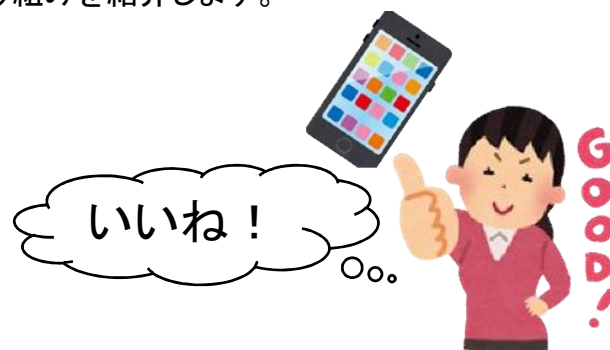
「対象者別」 ひとり親家庭の方へ、障がいのあるお子さんへ など

○施設情報や、地域の子育て支援団体等、様々な情報をリンクします。

○SNSを活用し、子育てに関するイベントや取り組みを紹介します。

3 予算額

4,806千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

福祉部 こども課

○ 不妊治療費助成事業(一般不妊治療)

1 事業目的

不妊を心配したことのある夫婦は約3割といわれ、現在、少子化問題が深刻化する中、社会的に不妊治療への関心は高まっており、治療を受ける夫婦も年々増加しています。

不妊治療のうち、一般不妊治療で行われる人工授精は保険適用外であり、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担になっています。

このことから、不妊治療を受ける方々の精神的・経済的負担を軽減し、少子化対策の一環として、不妊治療に要する経費の一部を助成するものです。

2 事業概要

○助成内容 保険適用外となる一般不妊治療に対し、一組あたり上限10万円

○助成期間 一般不妊治療を開始した月から24月以内

○助成対象者

- ・都城市に住民票があり、法律上の婚姻をしている者
- ・夫及び妻の前年の所得の合計が730万円未満である者
- ・医療保険各法に基づく被保険者、組合員もしくは被扶養者、または生活保護受給者であること
- ・市税等の滞納がない者



主な相談先

都城市役所	こども課	0986-23-2684	月曜日～金曜日 8:30～17:15
宮崎県 不妊専門相談 センター「ウイング」	中央保健所内	0985-28-2668	月曜日～金曜日 9:30～15:30
	都城保健所内	090-8912-5331	第2・4金曜日 9:30～15:30
都城保健所	健康管理担当	0986-23-4504	月曜日～金曜日 8:30～17:00

3 予算額

5,456千円

人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業 ○ 保育所等業務効率化推進事業

福祉部 保育課

1 事業目的

保育所等における保育士の業務負担軽減を図るため、ICT化の推進を図ります。また、保育所等における事故防止や事故後の検証のため、子どもの見守りのためのカメラ設置を促進します。

2 事業概要

保育士等が負担となっている保育以外の業務について、ICT化推進のための保育システム（指導計画やシフト表の作成等）の購入及びカメラ設置に必要な費用を支援します。

3 予算額

20,700千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

福祉部 保育課

○ 地域子育て支援拠点事業

1 事業目的

保育所や幼稚園等に通っていない未就学の在宅親子を主な対象とし、親子の相互交流や子育てに関する相談等を行う地域子育て支援センターを開設することで、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。

2 事業概要

○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

○子育て等に関する相談・援助

○地域の子育て関連情報の提供

○子育て及び子育て支援に関する講習

平成28年度には2箇所を新設し、

5箇所の地域子育て支援センターを開設します。

【地域子育て支援センター】

都城(天神町)、山之口、山田、上長飯【新設】、高崎【新設】

3 予算額

32,949千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業 ○ 放課後児童クラブ事業等

福祉部 保育課

1 事業目的

保護者の就労等により昼間家庭にいない子どもを対象に、遊びや生活の場を提供し、子どもの健全育成を図ります。核家族化の進行や女性の就労の増加に伴い、仕事と子育ての両立支援、保護者の子育て支援、子どもの健全育成対策として、重要な役割を担っています。

2 事業概要

共働き、ひとり親家庭の子どもたちは、放課後や春・夏・冬休み等の学校休業日には、子どもだけで過ごすこととなります。子どもたちが、安全で充実した生活を送ることができるよう、小学校の空き教室や児童館、保育所、幼稚園等の施設を利用して、子どもたちに遊びや生活の場を提供します。

平成28年度には5箇所を新設し、市直営と委託先を合わせて52箇所の放課後児童クラブを開設します。

放課後児童クラブ実施状況(毎年5月1日現在)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
実施箇所数(箇所)	38	39	42	47	52
登録児童数(人)	1,310	1,334	1,462	1,589	—

3 予算額

378,063千円

【内訳】

放課後児童クラブ事業(直営) 76,409千円

法人立放課後児童クラブ事業 301,654千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

○ ファミリーサポートセンター事業

福祉部 保育課

1 事業目的

ファミリーサポートセンター事業は、育児で手助けを受けたい人と、援助を行いたいという地域の人がお互いに助け合う制度です。

地域全体で子育て家庭を支援し、安心して子育てできる環境をつくります。

2 事業概要

次のようなサポートを行います。

- 保育施設や塾、習い事への児童の送迎
- 保育所や幼稚園等・学校・児童クラブ等の開始前や終了後の児童の預かり
- 急な残業や冠婚葬祭、学校行事の際の児童の預かり
- 保護者の病気やリフレッシュしたい時の児童の預かり等

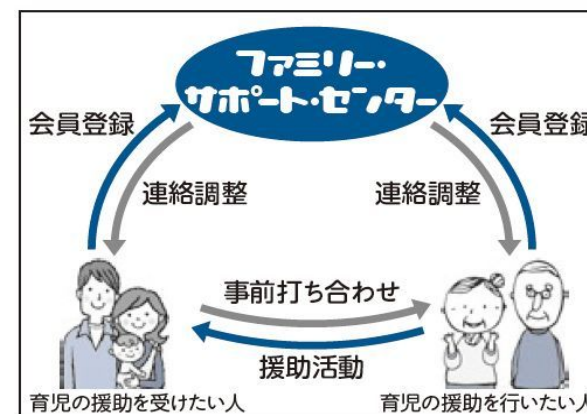
平成28年4月1日より利用料を1時間当たり300円補助します。

1時間あたりの利用料金

	現行	改正後
月曜日～金曜日 午前7時～午後7時	600円	300円
上記以外	700円	400円

3 予算額

6,095千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

○ 保育所・幼稚園等むし歯予防事業

福祉部 こども課

1 事業目的

幼児期に集団的・継続的にフッ化物洗口を行うことで、むし歯予防の徹底を図ります。



2 事業概要

○ 歯科保健協議会の開催

・母子保健連絡協議会を歯科保健協議会とし、関係機関との連携を図り、現状把握及び事業の評価を行います。

○ 歯科保健指導及び説明会の実施

・歯科医師による保育所、幼稚園等の職員、保護者に対する説明会を開催します。

・歯科衛生士による幼児に対する歯科保健指導及び洗口指導を行います。

○ フッ化物洗口の実施

・フッ化物洗口を希望する4歳以上の幼児を対象に、
保育所、幼稚園等での集団的、継続的なフッ化物洗口を行います。

・フッ化物洗口に要する洗口剤等の経費について、一部を補助します。

3 予算額

1, 214千円



フッ素洗口の様子

人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

福祉部 保育課

○ 子育てガイド&マップ作成事業

1 事業概要

子育てに関する情報を1冊に集約した「子育てガイド」と、保育所や幼稚園、学校等の子育て関連施設を掲載した「子育てマップ」を作成し、市民の方にわかりやすく子育て支援情報を提供します。

2 予算額 0千円（民間事業者との協働により、ゼロ予算で作成します。）

○ 子育て世代就職支援事業

商工観光部 商工政策課

1 事業概要

結婚・出産・子育て等を機に看護職から離職し、現在看護職には就いていない子育て世代の方（潜在看護師）を対象として、潜在看護師復職支援セミナーを実施することにより、子育て世代の職場復帰の支援及び慢性的な看護師不足の解消を目指します。

2 予算額 460千円

○ 妊婦乳児健康診査費

福祉部 こども課

1 事業概要

市内在住の妊婦に対し、妊娠届出時（母子健康手帳交付時）に、妊婦健康診査助成券14回分と乳児健康診査受診票2回分を交付します。

平成27年度から、妊婦健診1回目と同時に子宮頸がん検査も実施できるよう、子宮頸がん検査助成券も1枚交付しています。平成27年11月末現在、子宮頸がん検診受診率は93%で、子宮頸がんの早期発見につながり、安心して妊娠、出産することができます。

2 予算額 153,385千円



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業

○ 乳幼児医療費助成事業

福祉部 こども課

1 事業概要

乳幼児の医療費の一部を助成することにより、乳幼児期における疾病等の治療を容易にし、乳幼児の福祉の向上と健全な発育の促進を図ることを目的とします。

○入院 0歳～就学前 自己負担額月額 なし

○入院外 0歳～就学前 自己負担額月額 350円

2 予算額 366,742千円

○ ホームスタート支援事業

福祉部 保育課

1 事業概要

就学前の子どもがいる家庭を訪問して子育て支援を行うホームスタート事業を支援し、子育てをする保護者の孤立感の解消、育児ストレスの軽減、子育て意欲の向上等を図ります。

「ホームスタート」とは、地域の子育て経験者が週に1回2時間程度、定期的に家庭を訪問し、ボランティアで子育て支援を行う活動です。保護者の気持ちを受け止めて話を聞く「傾聴」と、保護者と一緒に家事や育児、外出等をする「協働」の2つの活動を行います。

2 予算額 552千円

○ 保育士等研修事業

福祉部 保育課

1 事業概要

保育現場を離れている有資格者(潜在保育士)を新たに発掘するとともに、現場への復職を目的とした研修を行い、保育士不足と待機児童の解消を図ります。

2 予算額 800千円



孤独感や孤立感の解消
育児の悩みの解消
気持ちの安定
子育ての楽しさを実感
地域とのつながり

《特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパンのHPより》

人口減少防止対策

(2) 健康増進対策事業

○ こけないからだづくり講座(健康教育事業)

健康部 介護保険課

1 事業目的

住民が住み慣れた地域でより良い環境の生活へ移行していくことを目的に、身近な場所で住民が主体となった介護予防事業を実施します。また、この事業は、身体機能の改善だけでなく、筋力強化を通じて、生活に自信を取り戻し、行動変容(※)を自覚していただくことを目的として実施します。

※行動変容とは、環境を良好な状態に整え、生活習慣を見直し改善することです。

2 事業概要

市と地域包括支援センターが住民説明会を実施し、希望のあった公民館で週1回以上の体操を行います。1週目に講座開始前の体力テストを行い、2週目から4週目まで体操指導を実施します。

その後は、地域のサポーターを中心に住民で体操を行い、数ヵ月後に市と地域包括支援センターによる講座開始後の体力テストを行います。また、半年ごとに健康教育に関する情報提供を行います。

○対象者 65歳以上の市民

3 予算額

9,330千円



《講座の様子》

人口減少防止対策

(2) 健康増進対策事業

健康部 健康課

○ さあ、歩いてみよう♪ウォーキング推進事業 (みやこのじょう健康づくり計画21推進事業)

1 事業目的

本市では、「みやこのじょう健康づくり計画21(第2次)」に基づき、「いつでも・どこでも・だれでも・楽しく・気軽にできる」運動プログラムとしてウォーキングを推進しています。平成28年1月に、地域の団体と協働で、「合併10周年記念みやこのじょうウォーキングマップ」を作成しました。このウォーキングマップを地域のみなさんが活用することにより、ウォーキングの推進を図ります。また、ウォーキングを通して、多くの方が運動の習慣を身につけ、さらに地域の方々との交流が深まることで、地域が活性化することを目的としています。

2 事業概要

- ウォーキングマップを活用したウォーキング大会を地域が主体となって実施します。
- 市内全域で、ウォーキング教室等を開催し、ウォーキングの進め方等を学べる機会をつくれます。
- 講演会の開催等を通して、各種団体へウォーキングマップの活用に向けた働きかけをします。
- ウォーキングマップを医療機関や学校、地域の団体等、希望者に配布します。
- ホームページやSNSを活用し、情報発信します。

3 予算額

490千円



人口減少防止対策

(2) 健康増進対策事業

○ 健康増進施設利用助成事業

福祉部 福祉課

1 事業目的

高齢者及び障がい者に健康増進施設利用割引券を交付し、高齢者の健康増進と生きがいつくり、障がい者の自立支援及び社会参加を図ります。

2 事業概要

市内在住の65歳以上又は事業年度内に65歳に到達する方及び身体障害者手帳等の交付を受けている方を対象に健康増進施設利用割引券を交付いたします。

健康増進施設利用割引券は、1人20枚を限度として、各健康増進施設に応じた自己負担金(1日浴、家族湯利用等を除き、100～200円)で利用できます。

平成28年度から、山田地区と高崎地区のパークゴルフ場が、新たに対象となります。

【対象施設】

青井岳温泉・観音さくらの里・かかしの里ゆぽぽ・やまだ温泉・ラスパたかざき
メセナ住吉交流センター・財部温泉健康センター・大隅弥五郎伝説の里
国民宿舎ボルベリアダグリ・蓬(よもぎ)の郷(さと)ふれあい交流センター
一堂ヶ丘公園パークゴルフ場【新規】・高崎総合公園パークゴルフ場【新規】

3 予算額

80,072千円

市内2か所のパークゴルフ場も
利用できるようになります。



人口減少防止対策

(3) 移住・定住推進事業

総合政策部 総合政策課

○ 住宅取得資金利子補給金(中山間地域等)

1 事業目的

若年層の人口減少や後継者不足等により、地域コミュニティの弱体化等が懸念されている中山間地域等への移住・定住の促進を図るため、若い世代が居住する住宅を持つことを支援します。

対象者は中山間地域等に、自らが居住する住宅を新築、または土地建物(中古住宅を含む)を購入する次の世帯へ住宅ローンの一部を利子補給するものです。

- ・新婚世帯(婚姻届出後5年以内の世帯)
- ・子育て世帯(小学校6年生以下の子どもがいる世帯)

※中山間地域等・・・志和池地区、庄内地区、西岳地区、中郷地区、山之口地区、高城地区、山田地区、高崎地区

2 事業概要

○利子補給率 住宅ローンの利子支払い年額の5割

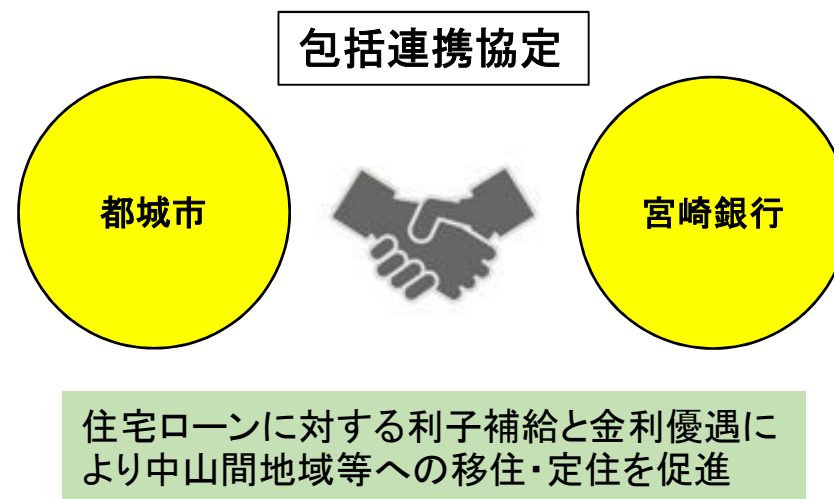
○限度額 1年間に最大10万円×3年間

○対象件数 50件

※宮崎銀行から借入れを行う場合は、住宅ローンに付帯する全疾病対応の団体信用生命保険を金利上乘せ無しで適用できます。(通常は0.3%上乘せ)

3 予算額

5,000千円



人口減少防止対策

(3) 移住・定住推進事業

○ 移住・定住推進事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

総合戦略の施策の柱の1つに掲げる「移住・定住の促進」をさらに進めるために、引き続き、情報発信及び移住・定住支援策を展開し、本市への新しい人の流れを創出します。

2 事業概要

(1) 積極的な情報発信

○ 移住相談会への参加

都市部で行われる移住相談会にブースを出展し、移住希望者の相談に対応します。

(2) 移住・定住支援策

○ お試し滞在事業

移住希望者が本市を視察する際の宿泊費及びレンタカー借上料の一部を助成します。

○ 移住・定住促進事業費(空き家リフォーム等)補助金

移住者の定住化支援として、購入した空き家の改修費用等の一部を助成します。

みやこんじよで暮らしませんか？



3 予算額

4,830千円

人口減少防止対策

(3) 移住・定住推進事業

○ 地域おこし協力隊活用事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

地域おこし協力隊として活動する意欲のある方を都市部から採用し、外部の視点をもって地域活性化を図ります。

2 事業概要

地域おこし協力隊を3名増員し、外部の視点をもって、移住定住施策、婚活支援、特産加工品の研究開発及び中心市街地の活性化等に、より一層力を入れて取り組んでいきます。(現在2名が着任し活動中)

○ 地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材(主に都市住民)を受け入れて委嘱し、地域おこし活動等に従事してもらい、あわせて隊員自身の定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献してもらう取り組みです。

3 予算額

16,460千円



地域おこし協力隊
(総務省パンフレットより)

新都市誕生10周年記念事業

(1) 大相撲都城場所開催支援事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

新市誕生10周年記念事業として、本市において13年ぶりに大相撲地方巡業を開催します。

子どもから大人までたくさんの国民に愛されている大相撲。多くの市民に大相撲の迫力を間近で感じていただく機会を創出します。

2 事業概要

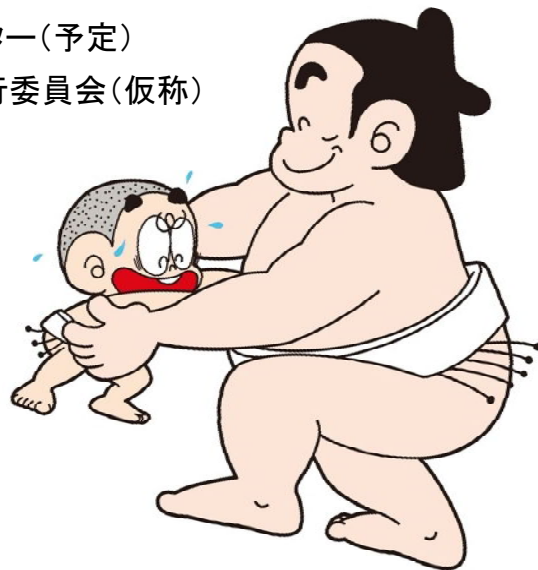
○開催時期 平成28年12月(予定)

○開催場所 早水体育文化センター(予定)

○勧進元 大相撲都城場所実行委員会(仮称)

3 予算額

12,063千円



新都城市誕生10周年記念事業

(2) ふるさと都城フォトコンテスト

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

都城市が持つ素晴らしい地域資源(宝)を再発見するとともに、広く認識してもらい、多くの市民が郷土に対して誇りを持てる風土づくりを目指します。

2 事業概要

○本市を象徴する四季折々の自然風景、生活、祭事、伝統文化等を撮影した写真を募集します。

(平成28年度は秋冬(9~2月)、平成29年度は春夏(3~8月)に撮影した作品を募集)

○月ごとに最優秀作品、優秀作品を選定し、ホームページで公表します。

(最優秀賞:3万円×1作品/月、優秀賞:1万円×2作品/月)

○最優秀作品を使って、平成30年(1~12月)のカレンダーを作成し、配布又は販売します。

3 予算額

548千円



新都市誕生10周年記念事業

(3) みやこんじょ花火大会開催費補助金(観光イベント開催費) 商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

昨年度、新市誕生10周年と焼肉カーニバル10周年を記念し実施した花火大会の規模をさらに拡大して開催します。
「焼肉カーニバル」と連携した九州トップレベルの「花火大会」を実施することで、「肉と焼酎のふるさと都城」をさらに広くPRするとともに、新たな観光客の増加につなげます。

2 事業概要

- 開催日 平成28年10月(予定)
＜焼肉カーニバルと同時開催＞
- 会場 高城観音池公園(焼肉カーニバル会場)
- 実施主体 都城青年会議所
- 花火打上数 約12,900発(いーにく)
【県内最大】
- 特徴 焼肉カーニバルとのコラボ事業
通常の花火に加え、特別構成の
ミュージック花火を実施

3 予算額

8,000千円



花火大会イメージ

“まち・ひと・しごと創生”総合戦略

国の平成27年度補正予算
(地方創生加速化交付金ほか)

総合政策部 総合政策課

(1) 都城広域移住・定住促進パートナーシップ事業 (地方創生加速化交付金事業)

1 事業目的

移住・定住の促進に重要な雇用の場の確保に向けて、都城広域定住自立圏を構成する3市1町が一体となって、地元企業や高校等とのパートナーシップを強化し、移住・UIJターンの促進に取り組むとともに、若年層の転出抑制や離職率改善を図ります。

2 事業概要

(1) 雇用創出による移住・UIJターンの促進

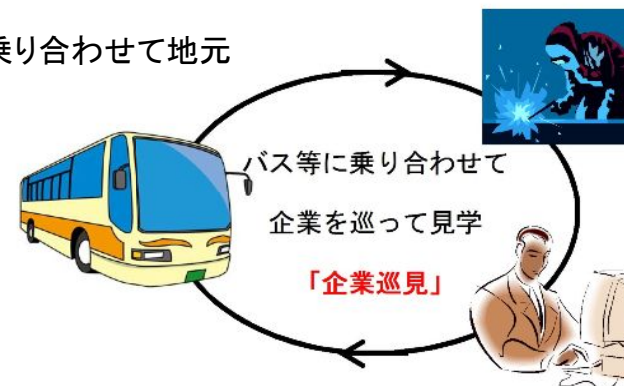
○移住者・UIJターン者を積極的に採用する意向のある企業をパートナーシップ企業として選定し、県外において当該企業とともに「移住・UIJターン就職座談会」を開催します。

(2) 地元定着の加速化

○地元企業における採用ノウハウ習得のために、「採用力UPセミナー」等を開催します。

○同期入社が少ない中小企業の新入社員における企業の枠を超えたネットワーク化を支援し、離職率改善に取り組むために、「合同研修会」を開催します。

○高校生等が地元企業の魅力を把握する機会を提供するために、バスに乗り合わせて地元企業を巡る「企業巡見」を実施します。



3 予算額

30,700千円

“まち・ひと・しごと創生”総合戦略

国の平成27年度補正予算
(地方創生加速化交付金ほか)

商工観光部 商工政策課

(2) 公民連携のまちづくりによるしごと創生事業 (地方創生加速化交付金事業)

1 事業目的

本市では、中心市街地のにぎわい創出のため、まちづくりプロフェッショナル人材であるタウンマネージャーの招致や、リノベーション等によるまちづくりの仕組みに関する講座等を実施してきました。これらの取り組みを実事業化に向けて加速させ、新たな地域経済の担い手となる起業家等を創出することで、産業の新陳代謝を図り、地域経済の活性化を促進します。

また、特に女性のライフステージに応じた就業・創業の機会を創り出すことで、女性が社会で活躍しやすい環境づくりを推進します。

2 事業概要

○まちづくりプロフェッショナル人材であるタウンマネージャーを都市部から地方へ招聘し、リノベーション事業の実事業化を強力に進めていきます。

○中心市街地の空き店舗や空き家等の遊休不動産を活用するための「リノベーションスクール@都城」を開催します。

○効果的な賑わいの創出を図るため中心市街地の空き店舗や空き家を活用したリノベーション費用の一部を支援をします。

○女性のワーク・ライフ・バランスを実現するためのセミナー等を開催する「女性の活躍促進事業」を実施します。

○新たな地域経済の担い手を創出するために、創業マインドを醸成するセミナーや起業しやすい環境をつくる創業塾等「創業醸成・育成支援事業」を実施します。



(リノベスクール@北九州の風景)

3 予算額

30,841千円

(3) 焼酎産業成長加速化事業 (地方創生加速化交付金事業)

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

県内における製造品出荷額のうち、焼酎産業は9年連続1位です。また、県外出荷率も85.9%と高く、平成26年度で出荷量が日本一になるなど、外貨を稼ぐことに大きく貢献する地域経済のリーディング産業です。また、米・甘藷等を原料とするなど農業との関連も深く、観光・環境等裾野の広い、地域の強み、宝ともいべき産業です。

本市は、県とともに経済を牽引している焼酎産業の成長加速化を図ることにより、製造品出荷額の増加、ひいては本市の経済活性化につなげます。事業の実施においては、宮崎県・市町村・県酒造組合・酒造メーカー等の関係団体等が連携した推進体制で取り組みます。

2 事業概要

本市が役割として担う分野は、次のとおりです。

- PR・消費拡大策・・・首都圏消費拡大イベント参加(物産展等)、首都圏女性等対象焼酎・食体験イベント、首都圏PR連携店「都城の焼酎と食フェア」、都城焼酎物産展開催
- 付加価値造成策・・・限定焼酎づくり、焼酎づくり体験ツアー商品造成

3 予算額

18,375千円



“まち・ひと・しごと創生”総合戦略

(4) 宮崎県インバウンド対策事業 (地方創生加速化交付金事業)

1 事業目的

台湾をターゲットに、訪日意欲の高い層へ誘客を促進するために、県と連携した集中プロモーションに取り組み、都城市への訪日外国人の増加につなげます。

2 事業概要

○旅行会社等のファムツアー実施事業に係る経費
観光地、焼酎工場等を巡るモニターツアーを実施する。

○PRブース出展事業に係る経費
旅行博覧会等の出展によるPRブースで情報発信

○台湾メディア情報発信に係る経費
台湾のWEBサイトを活用した観光情報発信

※ファムツアー:旅行会社等を対象に観光地等の現地を視察いただく
モニターツアー

3 予算額

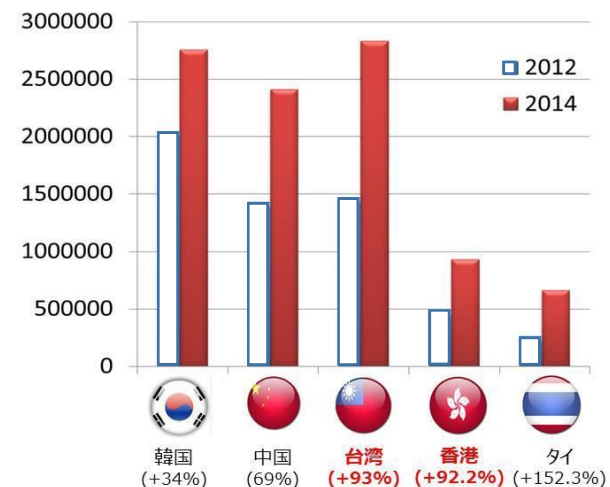
3,148千円



国の平成27年度補正予算 (地方創生加速化交付金ほか)

商工観光部 みやこんじょPR課

◆2014年 訪日客数の推移【上位5か国】



“まち・ひと・しごと創生”総合戦略

国の平成27年度補正予算
(地方創生加速化交付金ほか)

(5) クルーズ船寄港によるインバウンド推進事業 (地方創生加速化交付金事業)

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

クルーズ船寄港に伴う海外からの誘客を促進するために、本市を含む宮崎県南部広域観光協議会が連携して取り組むインバウンド事業や、地域活性化に資する先駆的な事業を実施します。

2 事業概要

○おもてなし国際化促進事業に係る経費

外国語による案内表示板、外国語パンフ、外国語会話シート

○プロモーション事業に係る経費

トップセールスを含めた旅行代理店等への観光誘致PR

○アドバイザー業務に係る経費

観光ルートづくりも含めたアドバイスを取り込む

○物産展での通訳に係る経費

広域的なおもてなしを実施し、販売促進につなげる

○メディア情報発信事業に係る経費

海外メディアに都城の魅力や観光情報をPRする

3 予算額

10,500千円



(6) 婚活サポート事業(地域少子化対策重点推進交付金事業)

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

本市の未婚率は男女ともに上昇しており、晩婚化に拍車がかかってきています。そのため、婚活サポーターの養成や婚活イベントの開催、情報発信の充実等により、これらの状況を改善するとともに、少子化対策に寄与することを目的とします。

2 事業概要

(1) 婚活サポーターの養成及び活用

市内各地において「婚活サポーター」を養成し、その養成したサポーターを活用した独身男女のマッチングを促進します。

また、婚活サポーターのネットワークを構築し、研修会やワークショップ等を行うことにより、各種団体が実施する婚活事業のブラッシュアップを図ります。

(2) 婚活イベントの実施

NPO等の団体から提案を受けた婚活イベントのうち、市が効果的であると判断したものの実施を委託します。

(3) 婚活情報の積極的な配信

婚活情報を必要としている方に登録していただき、登録された方に対し、市やNPO等の団体が実施する婚活イベント等の情報を、積極的に配信します。

3 予算額

11,400千円



中心市街地の活性化

(1) 中心市街地中核施設整備支援事業

商工観光部 商工政策課

1 事業目的

国土交通省の社会資本整備総合交付金(都市再構築戦略事業)を活用し、公共施設整備を進めるとともに、都市機能立地支援事業を活用して民間施設の誘導を図ることで、新たな都市機能をまちなかに誘導・創出し、中心市街地全体の活性化を図ります。

2 事業概要

○事業期間:平成25年度～平成29年度

○総事業費:6,948,000千円

平成28年度は、公共施設(図書館、子育て世代活動支援センター、健康センター、全天候型多目的広場等)の建設整備に着手します。

また、引き続き、まちなかに必要なスーパー等民間施設の誘導も図っていきます。

3 予算額

2,384,806千円

【内訳】

工事請負費(平成28年度公共施設施工分) 2,287,643千円

委託料(工事監理費等) 87,323千円

事務費等(施設管理費、遺跡発掘報告書作成費含む) 9,840千円



《中心市街地中核施設整備イメージ》

中心市街地の活性化

(2) まちなか活性化プラン事業

商工観光部 商工政策課

1 事業目的

都城大丸跡地で進める図書館や子育て世代活動支援センター等の新たな中核施設の整備に合わせ、27年度に配置した「タウンマネージャー」を中心に、周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とするソフト事業を展開していくことで、中心市街地全体の活性化を図っていきます。

2 事業概要

平成25年度に見直しを図った「まちなか活性化プラン」を、平成26年度から平成28年度までの3カ年で実施しています。

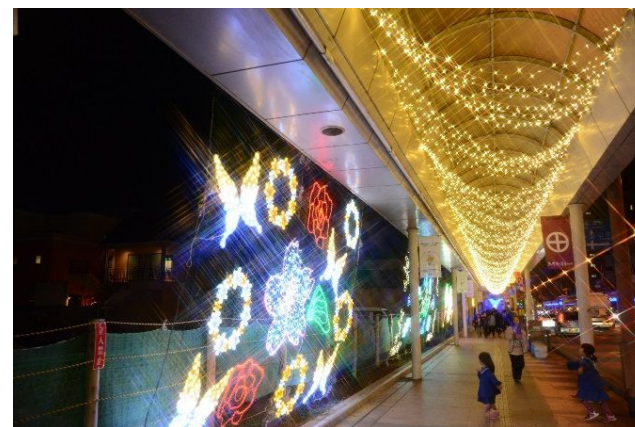
平成28年度は、中心市街地で積極的に活動する市民団体等を支援する取り組みを進めていくほか、「商店街イルミネーション事業」や「はばたけ未来の巨匠！ 高校生レストラン事業」等、中心市街地に賑わいを創出する事業にも継続して取り組んでいきます。

3 予算額

25,186千円

【主な内訳】

商店街イルミネーション事業	20,280千円
公募提案型事業支援事業	3,000千円
はばたけ未来の巨匠！高校生レストラン事業	600千円
空店舗リフォーム事業費補助金	600千円



《商店街イルミネーション事業》

地域活性化事業

(1) 地域活性化モニュメント事業(山之口地区地域活性化事業) 山之口総合支所 地域振興課

1 事業目的

山之口スマートIC整備にあわせ、山之口サービスエリア内(上下線)に郷土の伝統芸能・文化をモチーフにした仕掛け時計及び観光案内板を設置します。地域の伝統文化を広く知らしめ、郷土文化の魅力を発信することで、新しい人の流れを作り出し、地域活性化につなげます。

2 事業概要

○設置場所

上り線:売店東側付近

下り線:売店西側付近

○設置するもの

しかけ時計及び観光案内板 各1基

3 予算額

19,076千円



地域活性化事業

(2) 安否確認用ポスト作成事業(高城地区地域活性化事業)

高城総合支所 市民生活課

1 事業目的

一人暮らしの高齢者に対する安否確認対策として、安否確認用のポストを作成し、地域と協力して安否確認をするものです。

2 事業概要

四家、有水地区にお住まいの一人暮らし高齢者のために、地元の方々が、廃材等を利用し、安否確認用ポストを作成します。

新聞や郵便物が外から見える位置にポストを設置し、地元公民館等と協力しながら、地域一体となり高齢者を見守ります。

3 予算額

500千円



安否確認用ポストのイメージ

地域活性化事業

(3) 山田の偉人伝承事業(山田地区地域活性化事業)

山田総合支所 地域振興課

1 事業目的

開田事業や人づくりに力を注ぎ、地元素晴らしい功績を残した偉人達の、生き方や考え方を創作劇という形で発信し、市民に広く伝承することにより、地域の活性化や将来を担う人づくり推進の一助とします。

2 事業概要

現在、山田のかかし笑劇団は、明治時代の貧しい谷頭を助け、立ち直らせた「石川理紀之助」をテーマにした劇を公演し伝承しています。

今回、地域の開田事業に力を注ぎ、今日の地域の繁栄の基礎を築いた「前田正名」や「坂元源兵衛」らを加えて、一連のつながりのある創作劇に仕上げ、更なる伝承活動を行います。

3 予算額

1,350千円



「山田のかかし笑劇団」公演の様子

地域活性化事業

(4) 高崎地区縁結び促進事業(高崎地区地域活性化事業)

高崎総合支所 地域振興課

1 事業目的

高崎地区まちづくり協議会が実施する高崎地区縁結び促進事業(婚活事業)に対し補助を行うことにより、人口減少対策等地域活性化を促進することを目的とします。

2 事業概要

○たかざき恋物語 : 年1回(11月)

若者の出会いの場を提供する集団お見合いパーティーを実施

○高崎縁結び隊 : 年3回(9月、11月、1月)

高崎地区の独身者を結びつける役割を担う結婚アドバイザーを地域ごとに任命し、アドバイザーとしてのスキルアップを図る

○高崎よかにせ研究会 : 年1回(11月)

たかざき恋物語に参加を希望する独身者に対して、異性に接するときの心構えを身につけるための勉強会を実施

3 予算額

400千円



平成27年度の募集広告より

市民サービスの更なる向上

(1) コンビニ交付サービス事業

市民生活部 市民課

1 事業目的

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアのKIOSK端末で住民票等の証明書の取得ができるようになります。このマイナンバーカードの機能により、窓口開設時間にとらわれずに勤務先や自宅近くのコンビニで住民票等の証明書の取得を可能にし、市民の利便性の更なる向上を目的とします。

2 事業概要

(1) 取得できる証明書

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、所得課税
証明書を予定

(2) 証明書を取得できる主な実施店舗

全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート等

(3) 証明書を取得できる時間

6時30分から23時(土日祝日も対応)

※ただし12月29日から1月3日を除く

※戸籍証明書については未定

(4) コンビニエンスストア交付開始時期

平成29年4月予定



3 予算額

26,741千円

市民サービスの更なる向上

(2) 投票率向上対策事業

総務部 選挙管理委員会

1 事業目的

低下傾向が続く投票率を改善するために、イオンモール都城駅前と南九州大学での期日前投票所を新たに設置するほか、啓発活動の強化を図るなど、更なる施策を実施して有権者の意識の向上を図り、投票率向上を目指します。

2 事業概要

イオンモール都城駅前等の新たな期日前投票所の周知や選挙啓発を推進します。

○ケーブルテレビ・シティFMによる周知啓発

○タウンメール利用により、公民館未加入者を含めた市内全世帯への啓発文書送付による周知啓発

○ファーストフードやファミリーレストラン等の飲食店、コンビニエンスストア、商業施設、企業の受付、銀行窓口及びATM等に選挙の周知啓発用テーブルポップの設置

3 予算額

10,927千円



選挙に
いこう！



選挙出前授業の様子

市民サービスの更なる向上

(3) 市民協働型コミュニティバス導入事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

公共交通空白地域において、地域内の交通手段の確保のため、市民と協働で新たな交通手段の導入を目指します。

2 事業概要

コミュニティバス等の導入に際して重要なことは、利用される方の視点に立つことと、地域の皆様に愛着を持たれ、導入後も利用され続けることです。「地域内の交通手段を自分達で確保・維持したい」という意欲のあるコミュニティ(庄内地区まちづくり協議会)と協働で取り組みます。

＜市民と行政の協働＞

○コミュニティ：運行内容の企画、運行の維持

○市：道路運送法等に基づく手続き、運行経費等の支援

※まちづくり協議会との協働によるコミュニティバス運行は、市として初の試みです。

3 予算額

5,696千円



市民サービスの更なる向上

(4) 都城四季折々おもてなし事業(企画総務費)

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

市役所の顔である本庁舎1階ロビーに季節感を演出し、おもてなしの心で来庁者を出迎える装飾作品を展示します。
作品制作者は地元若手芸術家や空間コーディネーター等の起業希望者とするこゝで、地元若手芸術家等の人材を
発掘し、来庁者に作品や地元若手創作者を知っていただく発表の場として活用します。

2 事業概要

- 市役所1階ロビーに季節を感じさせる作品展示を行います。
- 1か月ごとに作品は入れ替えます。
- 製作者は、公募により選定します。

3 予算額

600千円

【内訳】

委託料 50千円×12月



(装飾作品イメージ)

市民サービスの更なる向上

(5) 職員接遇等向上事業(通常研修経費)

総務部 職員課

1 事業目的

来庁する市民の皆様にご気持ちよく手続きや相談をしてもらえるよう、平成27年度から接遇向上の取り組みを強化しています。外部の専門講師による接遇研修等により、おもてなしの心を持った気持ちの良い接遇能力を身に付けるとともに、初めて自衛隊への派遣研修を行い、接遇の向上や非常時に的確な対応ができる能力を高めるための取り組みを進めてきました。

平成28年度も、引き続き外部の専門講師による接遇研修や接遇基本確認週間を実施するほか、新たに接遇ワッペンを着用するなど、更なる接遇向上に向けた取り組みを行い、民間トップレベルと同等の接遇を目指します。

2 事業概要

<新規事業> ○接遇ワッペンの着用

職員一人ひとりの接遇目標を掲げた接遇ワッペンを着用します。

<継続事業> ○外部講師による接遇研修

○モニタリング調査

○消防学校、自衛隊への派遣研修

○接遇基本確認週間(部課長級職員によるあいさつ運動、アンケートの実施等)

○市民へのお約束(各課で接遇目標を作成)

3 予算額

2,983千円

【内訳】

新規事業 519千円

継続事業 2,464千円



【接遇ワッペンデザイン例】

市民サービスの更なる向上

(6) 新文書管理構築事業

1 事業目的

平成21年度策定の「都城市文書管理基本方針」に基づき、市民との共有財産である公文書を安全かつ確実に管理するために、全課等で統一された公文書管理を行うことにより、市民サービスの向上につなげることを目的としています。

2 事業概要

市が保有する全ての文書について、統一したフォルダーとファイリングキャビネットを使用し、文書収納をルール化することで、検索性を高めています。

また、専門の文書管理コンサルタントへの委託を行わず、行政文書管理士を養成することで、職員のみでの導入・維持管理(全国初)を実施しています。

平成22年度から、段階的に新文書管理の導入を開始し、平成26年度に全ての課等への導入が完了し、平成27年度は、品質保持のための維持管理体制へ移行しました。

行政文書管理士資格取得者は、現在26名(平成27年度中5名養成中)で、各課等に対して文書管理に関する指導や点検を行っています。

平成28年度は、文書だけでなく、整然とした各課等の事務室内の状態を維持するために、継続して維持管理点検を実施するとともに、行政文書管理士を新たに10名養成します。

3 予算額

13,863千円

行政文書管理士は、
専用の缶バッジを
着用しています。



総務部 総務課

退庁後の事務室の様子

導入前



導入後



その他の特色ある主な事業

(1) 祝吉地区公民館建設事業

教育委員会 生涯学習課

1 事業目的

現在の祝吉地区公民館は施設の老朽化が著しく、駐車場も狭いため、利用者に不便を強いている状況があります。そのため、隣接地を取得し、新たに地区公民館を建設するものです。地域の社会教育・生涯学習の拠点として、建物のバリアフリー化や、多目的ホールを備えるなど、施設機能の充実と駐車場の拡充を図り、市民が利用しやすい施設となるよう整備します。

2 事業概要

○事業期間 平成28年度～平成30年度

○総事業費 694, 261千円

○事業内容

- ・現在の祝吉地区公民館東側の土地を取得します。
- ・社会教育施設としての機能に加え、地域の福祉やコミュニティ活動、災害時の避難所、子育て支援、多世代交流等の機能を備えた施設とします。
- ・経済性を考慮した汎用性のある構造や低コストで維持管理できる施設とします。



祝吉地区公民館 建設予定地

3 予算額

156, 426千円

今後のスケジュール(予定)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
祝吉地区公民館	用地購入・設計等	造成・建築工事	解体 外構

その他の特色ある主な事業

(2) 総合文化ホール駐車場整備事業

市民生活部 生活文化課

1 事業目的

総合文化ホール周辺に新たな駐車場を整備することにより、利用者の利便性向上を図ります。

2 事業概要

日本たばこ産業株式会社都城営業所跡地(約2,200㎡)を購入し、約80台分の駐車区画を有する総合文化ホール利用者用の駐車場を整備します。

○出入口には精算機(料金ゲート)は設置せず、不使用時はチェーン等で締め切ります。

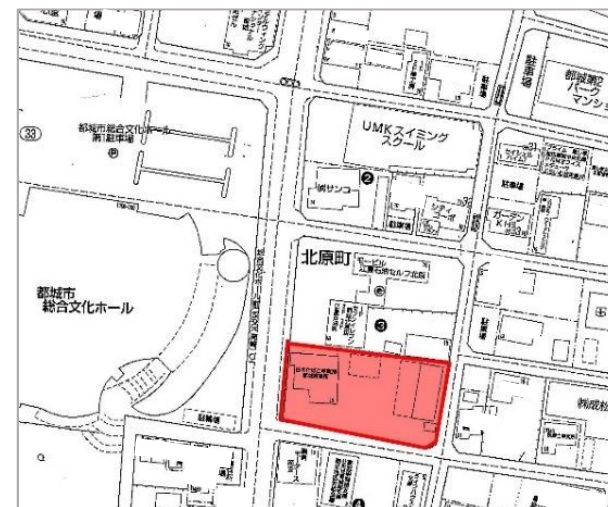
○セブンイレブン(江夏石油)と接する北側境界を除く3面(東、南、西)に新たにフェンスを設置します。

3 予算額

145,902千円



総合文化ホール



整備予定地

その他の特色ある主な事業

(3) 都城運動公園整備事業(野球場)

教育委員会 スポーツ振興課

1 事業目的

都城運動公園野球場は昭和37年に設置され、平成6年に大規模な改修を行なっていますが、その後20年が経過し、老朽化が進んできました。

そこで、改修工事を実施し安全性を確保することで、市民の利用者が安心して利用できるようになるとともに、プロ野球オープン戦をはじめ大学や実業団等の合宿等をより一層誘致できる施設となり、更なる経済効果等も期待できるようになります。

2 事業概要

- 内外野ラバーフェンス改修
- 排水側溝蓋安全カバー設置
- ダグアウトフェンスカバー改修
- 内外野一部改修
- 出入口門扉改修

3 予算額

24,235千円

【内訳】

委託料 5,000千円

工事請負費 19,235千円



その他の特色ある主な事業

(4) 高崎総合支所庁舎利活用事業

高崎総合支所 地域振興課

1 事業目的

遊休化している高崎総合支所の旧執務室を改修し、総合支所周辺に分散しているたちばな学び館及び地区公民館等の機能を総合支所内に集約することにより、遊休施設の有効活用及び公益機能の再編・集約化(ワンストップサービスの実現)を図ります。

2 事業概要

事業施工前		事業完成后	
高崎総合支所	2F	包括支援センター	2F 地区公民館 学び館(図書室)
	1F	地域振興課 市民生活課 産業建設課	1F 地域振興課 市民生活課 産業建設課 包括支援センター



3 予算額

9,000千円(基本設計及び実施設計委託料)



幸せ上々、みやこのじょう
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

新城



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統